

<資料編>

関係団体等の取組報告事例

表VI 関係団体報告一覧

資料番号	事業名	取組実施者、連携団体等	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ	豊かな生態系	流域区分				
							南三陸海岸	北上川	鳴瀬川	名取川	阿武隈川
1	あつまれ、はまわらす!	NPO法人浜わらす、みやぎ海岸美化協議会	○			○					
2	社会協働教育・体験受け入れ	NPO法人浜わらす、日門定置網漁業生産組合	○			○					
3	南三陸少年少女自然調査隊(年間活動)	南三陸少年少女自然調査隊、南三陸高校自然科学部、おきならEELs、南三陸町自然環境活用センター ほか	○	○		○	○				
4	田んぼの生き物観察会	童子下生き物研究会、南三陸米地産地消推進協議会、南三陸町教育委員会(入谷小学校)	○	○		○	○				
5	気仙沼湾内の海面清掃作業	NPO法人気仙沼清港会	○		○	○	○				
6	ビーチクリーン(5月・7月・9月)	気仙沼本吉サーフィンクラブ、小泉ユニバーサルビーチユニット・小泉地域づくり協議会・気仙沼市・宮城県他多数	○			○	○				
7	南三陸海岸流域における森林づくり(森林環境保全整備事業)	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署		○		○	○				
8	水田の生き物観察会	新童子下集落(中山間地域等直接支払交付金)、南三陸米地産地消推進協議会、新みやぎ農業協同組合、気仙沼農業改良普及センター				○	○				
9	河川清掃、自然体験(カヌー体験、クラブ活動)、北上川とみやぎの運河群流域連携	NPO法人ひたかみ水の里、国土交通省北上川下流河川事務所、宮城県東部土木事務所、石巻市、石巻市観光協会、一般社団法人貞山運河ネット、角張工務店	○					○			
10	環境美化活動	日本製紙株式会社石巻工場	○					○			
11	川の生き物調査隊～水辺に生息する水生生物を調査します!	石巻市市民生活部環境課、NPO法人海の自然史研究所	○			○		○			
12	クリーンアップ湖沼群	登米市環境市民会議、NPO法人伊豆沼・長沼水環境ネットワーク、佐沼ロータリークラブ、平筒沼水・いきもの保全隊等	○			○		○			
13	あつまれ鳴子ダム	NPO法人鬼首山学校協議会、鳴子ダム、大崎市	○			○		○			
14	「田んぼの学校」(稲作体験、生き物調査、施設見学)	石巻地区管理体制整備推進協議会、北上地区保全会、石巻市立北上小学校(2・3年生)、北上川沿岸土地改良区、石巻市、北上地区保全会(施設見学を除く)、宮城県(東部地方振興事務所農業農村整備部)		○	○	○		○			
15	森林づくりのための保育作業及び災害復旧箇所への植樹活動	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署、NPO法人、地域住民等		○		○		○			
16	北上川流域における森林づくり(森林環境保全整備事業)	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署		○		○		○			
17	東日本大震災からの復興と海岸防災林の再生	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署、NPO法人、一般企業			○	○		○			
18	北上川水系水辺現地調査(河川環境基図)	北上川下流河川事務所				○		○			
19	令和5年度 伊豆沼・内沼における外来魚低密度管理を目指した捕獲等業務	東北地方環境事務所				○		○			
20	みやぎ出前講座「田んぼの学校」	東部地方振興事務所登米地域事務所農業農村整備部、迫川沿岸土地改良区、裏大岳ふる里守り隊				○		○			
21	伊豆沼・内沼自然再生事業、よみがえれ在来生物プロジェクト	宮城県環境生活部自然保護課、伊豆沼・内沼自然再生協議会				○		○			
22	しちがはまクリーンサポートプログラム、巡回監視・回収	セヶ浜町、ボランティア団体	○					○			
23	河川清掃	色麻町河川愛護会、色麻町	○					○			
24	地域交流「めだかの学校びおと〜ぶ」(稲刈り体験学習)	NPO法人石母田ふる里保全会、加美町立宮崎小学校、宮城県(北部地方振興事務所農業農村整備部)	○			○		○			
25	野蒜築港の研究、伝承、遺産保護、地域活性化	野蒜築港ファンクラブ		○				○			
26	鳴瀬川流域における森林づくり(森林環境保全整備事業)	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署		○		○		○			
27	みやぎ出前講座(仕組み丸わかり! 模型で説明「田んぼダム」)	仙台地方振興事務所農業農村整備部、大和町立落合小学校、大和町				○		○			
28	鳴瀬川水系水辺現地調査(鳥類)	北上川下流河川事務所				○		○			
29	水生生物調査	多賀城市、東北緑化環境保全株式会社				○		○			
30	「田んぼの学校」(生き物調査)	東松島地区管理体制整備推進協議会、東松島市立鳴瀬桜華小学校、鳴瀬土地改良区、河南矢本土地改良区、東松島市、宮城県(東部地方振興事務所農業農村整備部)				○		○			
31	持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進事業(鳴瀬川における魚類相調査)	宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場、鳴瀬吉田川漁業協同組合				○		○			
32	水質汚濁対策連絡協議会による活動	名取川水系水質汚濁対策連絡協議会、国土交通省、経済産業省、宮城県、水系内市町、水系内消防本部	○						○		
33	広瀬川1万人プロジェクト(一斉清掃)	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会、実行委員会に加入している地元企業、及び国土交通省東北地方整備局仙山河川国道事務所、宮城県、名取市、仙台市(建設局百年の杜推進課)など	○						○		
34	増田川の清掃活動	キラキラバルク増田西、区長会、町内会連合会理事	○						○		
35	貞山運河の利活用による新浜の復興まちづくり	新浜町内会、貞山運河倶楽部、カントリーパーク新浜、せんだいメティアパーク、NPO法人水・環境ネット東北、東北学院大学(平吹ゼミ、菊池ゼミ)、宮城教育大学(棟方ゼミ)	○	○					○		
36	水生生物による簡易水質調査	仙山河川国道事務所	○			○		○			
37	青下の杜プロジェクト	仙台市水道局、協力企業	○			○		○			
38	水源の森活動、工場周辺清掃活動、防風林育樹活動	キリンビール株式会社仙台工場、日本森林林業振興会、みやぎ森の会	○			○		○			
39	水辺教室	宮城県環境生活部環境対策課、川崎町町民生活課	○			○		○			
40	名取川水系河川水辺の国勢調査(植物)	仙山河川国道事務所				○		○			
41	ガサガサ体験	キラキラバルク増田西、増田西小学校協働本部				○		○			
42	みやぎの地域資源保全活用支援事業における環境学習会	仙台地方振興事務所農業農村整備部、名取市立高館小学校						○			
43	持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進事業(広瀬川における天然アユの遡上調査)	宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場、広瀬名取川漁業協同組合				○		○			

資料 番号	事業名	取組実施者、連携団体等	清 ら か な 流 れ	豊 か な 流 れ	安 全 な 流 れ	豊 か な 生 態 系	流域区分					
							南三陸 海岸	北上川	鳴瀬川	名取川	阿武隈川	
44	蒲生干潟自然再生協議会及び構成員による活動	宮城県環境生活部自然保護課、蒲生干潟自然再生協議会、蒲生を守る会、蒲生のまちづくりを考える会、日本野鳥の会宮城県支部、環境省東北地方環境事務所、仙台市、宮城県				○					○	
45	水質汚濁対策連絡協議会による活動	阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会下流支局、国土交通省、経済産業省、宮城県、水系内市町、水系内消防本部	○									○
46	河川空間美化&竹財活用プロジェクト	NPO法人あぶくまの里山を守る会、一般財団法人丸森町観光物産振興公社	○									○
47	蔵王ジオパーク構想 出前講座「流れる水のはたらき」	蔵王町環境政策課ジオパーク推進室、蔵王町教育委員会	○	○	○	○						○
48	南蔵王の荒地を広葉樹の森へ復元する事業	NPO法人蔵王のブナと水を守る会		○		○						○
49	阿武隈川下流河川水辺の国勢調査(両生類・爬虫類・哺乳類)	仙台海川国道事務所				○						○
50	みやぎの地域資源保全活用支援事業における生き物調査(白石市立福岡小学校)	白石市土地改良区、白石市立福岡小学校、宮城県大河原地方振興事務所				○						○
51	互理用水路学習会	互理土地改良区、東北農政局阿武隈土地改良調査管理事務所、宮城県仙台地方振興事務所、宮城県土地改良事業団体連合会、互理町、山元町、みやぎ互理農業協同組合				○						○
52	フィールドミュージアム事業	フィールドミュージアム運営協議会、石巻市、南三陸町、特定非営利活動法人海の自然史研究所				○	○	○				
53	水質汚濁対策連絡協議会による活動	北上川水系水質汚濁対策連絡協議会、江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会、国土交通省、経済産業省、宮城県、水系内市町村、水系内消防本部	○					○	○			
54	協定締結による国民参加の森林づくり	林野庁東北森林管理局仙台森林管理署、民間団体、一般企業		○	○	○					○	○
55	宮城県海ごみ環境教育学習	宮城県環境生活部循環型社会推進課、みやぎ海岸美化協議会	○				○	○	○			
56	みやぎの里山林協働再生支援事業	宮城県環境生活部自然保護課、森林所有者、企業及び団体、特定非営利活動法人宮城県森林インストラクター協会等				○	○	○	○			○
57	多面的機能支払交付金事業	多面的機能支払に係る活動に取組む活動組織(989組織)、土地改良区、自治会、PTA、子供会等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
58	みやぎスマイルリバープログラム	スマイルリバーサポーター(総称)、関係市町村	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
59	みんなの森林づくりプロジェクト推進事業	宮城県水産林政部林業振興課、地域団体等(30団体)		○	○	○	○	○	○	○	○	○
60	百万本植樹事業	宮城県環境生活部自然保護課				○	○	○	○	○	○	○

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 浜わらす
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	あつまれ、はまわらす！
取組の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海や自然の「恵みや怖さ」を体験できる機会をつくる。</li> <li>・自然の中で体験することから子どもたちの「生きる力」を引き出す。</li> <li>・地域の大人が次世代の育成に関わり、海の文化や知識を伝えていく。</li> <li>・浜わらすを通じて、世代を超えた繋がりをつくる。</li> </ul>
実施場所	宮城県気仙沼市本吉町 日門漁港、前河原漁港、白浜海岸、沼尻海岸、山谷地区の沢、大谷海岸
事業期間	<p>○自然体験事業「あつまれ、はまわらす！」の実施</p> <p>4/29 海探検にGO！（海岸でのビーチクリーン含む）</p> <p>5/27 どろんこ田植えに沢あそび！（田んぼの隣を流れる沢あそび含む）</p> <p>6/24 磯探検にGO！（磯観察含む）</p> <p>7/21 ドキドキツリーハウスキャンプA！（1日目に海あそび含む）</p> <p>7/28 ドキドキツリーハウスキャンプB！（1日目に海あそび含む）</p> <p>8/4 いかだでゴー！海へゴー！（海あそび含む）</p> <p>8/5 いかだでゴー！海へゴー！（海あそび含む）</p> <p>8/26 第2回レッツゴー！浜リンピック2023（海あそび含む）</p> <p>9/30 網上げでお魚GETだぜ！（漁港での活動含む）</p> <p>10/14 はまわらす米の収穫！（田んぼの隣を流れる沢あそび含む）</p> <p>2/10 磯香る海藻ワークショップ！みんなで海藻をさが藻（そう）～！（磯観察含む）</p> <p>毎月第一土曜日 ビーチクリーン（内、10月は漂着物組成調査実施）</p>
取組の概要	<p>【令和5年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ビーチクリーンの実施。</li> </ul> <p>毎月1回のビーチクリーン活動と海岸でのプログラム時にはビーチクリーンを実施するようにしている。</p>
連携団体等	みやぎ海岸美化協議会
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>磯探索にGO！</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>第2回レッツゴー！浜リンピック2023</p> </div> </div>	
取組の点検	土嚢袋など砂浜に埋まっているゴミの回収が難しい。
今後の取組目標	ビーチクリーンの継続。子どもたちに海の生き物に親しみを感じてもらうため地域ならではのウニの開口や地引網などの漁法を体験できる地域にしたい。

報告団体等

特定非営利活動法人 浜わらす

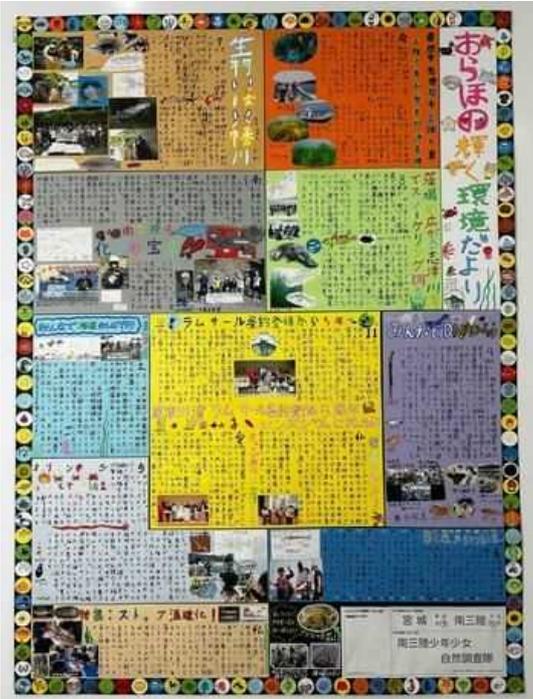
## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 浜わらす
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	社会協働教育・体験受け入れ
取組の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海や自然の「恵みや怖さ」を体験できる機会をつくる。</li> <li>・自然の中で体験することから子どもたちの「生きる力」を引き出す。</li> <li>・地域の大人が次世代の育成に関わり、海の文化や知識を伝えていく。</li> <li>・浜わらすを通じて、世代を超えた繋がりをつくる。</li> </ul>
実施場所	宮城県気仙沼市本吉町 日門漁港、前河原漁港、白浜海岸、沼尻海岸、山谷地区の沢、大谷海岸
事業期間	<p>○社会協働教育/体験受け入れ事業の実施</p> <p>5/10 仙台市立折立中学校 教育旅行の受入れ(環境学習&amp;ビーチクリーン)</p> <p>7/14 イオングループ新入社員研修(ビーチクリーン含む)</p> <p>7/16 つばさネットワーク大阪高校生受け入れ(田んぼの草取り)</p> <p>9/16 スタスクさん受入れビーチクリーン&amp;ジェルキャンドルづくり</p> <p>11/4 震災復興スタディーツアープログラム一部受入れ(ビーチクリーン含む)</p> <p>・地元の幼・小・中学校での海洋教育への協力。(漁船見学、海浜植物移植、講話など)</p>
取組の概要	<p>【令和5年度の主な取組】</p> <p>ビーチクリーン。</p>
連携団体等	日門定置網漁業生産組合
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>地元の小学校での 海浜植物移植活動</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>地元の小学校での 漁船見学</p> </div> </div>	
取組の点検	土嚢袋など砂浜に埋まっているゴミの回収が難しい。
今後の取組目標	ビーチクリーンの継続。子どもたちに海の生き物に親しみを感じてもらうため地域ならではのウニの開口や地引網などの漁法を体験できる地域にしたい。

報告団体等

特定非営利活動法人 浜わらす

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	南三陸少年少女自然調査隊
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	南三陸少年少女自然調査隊(年間活動)
取組の目的	ラムサール条約湿地志津川湾や南三陸町の森・里・海・川・歴史のすばらしさを1年間かけて学習し、その素晴らしさを町内外の人たちへ伝え広げていくこと。
実施場所	南三陸海岸流域ほか町内全域
事業期間	1年間(月1回程度)
取組の概要	<p>【令和5年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・壁新聞制作(こどもエコクラブ全国フェスティバル2024 特別賞「タカラミー賞」受賞)</li> <li>・海苔作り体験 ・海中観察&amp;海藻おしばづくり</li> <li>・環境DNA調査・結果共有イベント</li> <li>・「志津川湾」ラムサール条約登録5周年記念シンポジウム</li> <li>・化石調査 ・八幡川の生きもの調査 ・干潟調査</li> </ul>
連携団体等	南三陸高校自然科学部、おきなくらEELs、南三陸町自然環境活用センター ほか
【取組状況の結果・写真・図表等】	
  	
取組の点検	1年間の活動についてまとめた壁新聞がこどもエコクラブ全国フェスティバル2024で特別賞を受賞したことにより隊員のモチベーションアップにつながっている。
今後の取組目標	志津川湾をはじめとした南三陸町の自然の豊かさを子どもたちだけでなく、町内の大人たちに積極的に伝えていく機会を設ける。

報告団体等

南三陸町環境対策課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	童子下生き物研究会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	田んぼの生き物観察会
取組の目的	水田とその周辺で生息している生き物との関係や環境保全の大切さを子どもたちに実感してもらうこと
実施場所	南三陸町入谷地区
事業期間	令和5年7月11日
取組の概要	<p>【令和5年度の主な取組】</p> <p>講師に「ナマズのがっこう」の三塚牧夫さんを招き、収集した生き物を皆で観察し、それぞれの違いや特徴を学んだ。 観察後は「南三陸米」のおにぎりを食べ、自然豊かな環境とそこで育つお米のおいしさを味わった。</p>
連携団体等	南三陸米地産地消推進協議会、南三陸町教育委員会(入谷小学校)
【取組状況の結果・写真・図表等】	
 	
取組の点検	環境に影響を与える外来生物のアメリザリガニなどがおらず、日本固有の生き物が数多く生息しているが、児童たちが実際に絶滅が危惧されるアカライモリやガムシなどの珍しい生き物を見つけることができた。
今後の取組目標	故郷の豊かな自然にたくさんの子供が自分で気づくこと。また、継続した事業実施により、観察結果が調査としての価値を持ち、環境保全・活用に役立つこと。

報告団体等

南三陸町環境対策課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 気仙沼清港会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	気仙沼湾内の海面清掃作業
取組の目的	湾内の浮遊ゴミや漂流物を回収し航行する船舶の安全確保と清潔な港湾環境を作る
実施場所	気仙沼湾内及び気仙沼市行政区地先海岸
事業期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日
取組の概要	<p>【令和5年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮城県所有の海面清掃船『海清丸』を使用し海面に浮遊するゴミを回収したり、不法投棄等の監視パトロールを海洋から行った。</li> <li>・回収したゴミは気仙沼市の分別基準に従い可燃と不燃に分別して全量気仙沼市クリーンヒルセンターへ搬入した。</li> <li>・気仙沼湾内に流出した油（漁船の燃料等）を海上保安署と清掃船を航行させて攪拌、希釈した。</li> </ul>
連携団体等	特になし。
【取組状況の結果・写真・図表等】	
取組の点検	流木等の大きなものは船舶の障害物となって大変危険であるので最優先に回収している。漁船燃料流出事故にも迅速に対応するため他団体への訓練・講習会に参加する。
今後の取組目標	安全を最優先として回収作業を行う。また外部団体の清掃活動に接客的に参加、併せて海洋教育の一貫として学生たちの社会科学習にも協力していく。

報告団体等 特定非営利活動法人気仙沼清港会

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	気仙沼本吉サーフィンクラブ		
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域		
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系		
活動事業名	ビーチクリーン(5月・7月・9月)		
取組の目的	海ゴミ問題解決と景観保全		
実施場所	小泉海岸・登米沢海岸・大沢漁港・大谷海岸・お伊勢浜海岸・小田の浜海岸		
事業期間	令和5年5月7日・7月9日・9月3日		
取組の概要	<p>【令和5年度の主な取組】</p> <p>・5月は気仙沼市6海岸(小泉・登米沢・大沢・大谷・お伊勢浜・小田の浜)で活動する15団体・行政5団体で一斉にビーチクリーン活動を実施。7月は16団体・行政2団体で4海岸一斉ビーチクリーン活動を実施。9月は当団体で5海岸ビーチクリーン活動を実施。</p>		
連携団体等	小泉ユニバーサルビーチユニット・小泉地域づくり協議会・気仙沼市・宮城県他多数		
【取組状況の結果・写真・図表等】			
	 <p>5月ビーチクリーン集合写真</p>	 <p>5月の分別作業(小泉)</p>	 <p>7月ビーチクリーン集合写真</p>
	 <p>7月清掃の様子(大谷)</p>	 <p>7月ビーチクリーン集合写真</p>	 <p>7月清掃の様子(小泉)</p>
取組の点検	年々海ごみは少なくなってきた。訪問者にも景観が良いと言われます。		
今後の取組目標	ビーチクリーンは継続し、親水活動など新たなジャンルを開拓していきたい。		

報告団体等

気仙沼本吉サーフィンクラブ

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	林野庁 東北森林管理局 宮城北部森林管理署
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	南三陸海岸流域における森林づくり(森林環境保全整備事業)
取組の目的	適正な森林整備を実施し水源かん養機能の増進、生物多様性の保全、地球温暖化防止対策の推進を図る。
実施場所	気仙沼市、南三陸町、石巻市、女川町内の国有林
事業期間	令和元年4月1日から令和6年3月31日
取組の概要	<p>【令和5年度の主な取組】</p> <p>造林木の生育を阻害している侵入木及び形質不良な造林木を除去する「除伐」・「除伐Ⅱ類」や林分密度の調整により林床植生の発達を促すとともに造林木間の競争を緩和し残存木の成長促進を図るための「保育間伐」を実施。また、皆伐跡地には再造林を行い森林の若返りを図り、植栽木の高さが雑草木の高さを上回り、植栽木の生育に支障がなくなるまでの間、下刈作業を適切に実施している。</p>
連携団体等	なし
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>【気仙沼市】 実施例:除伐Ⅱ類</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>【南三陸町】 実施例:皆伐跡地への再造林</p>  </div> </div>	
取組の点検	生物多様の保全、地球温暖化防止対策及び保安林機能の増進等を目的として適切な森林整備事業を計画的に実施している。
今後の取組目標	森林のもつ公益的機能を高度に発揮させるため引き続き、新環境保全整備事業等の推進を図る。

報告団体等 林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	新童子下集落(中山間地域等直接支払交付金)、南三陸米地産地消推進協議会
対象流域	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">南三陸海岸流域</span> ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">豊かな生態系</span>
活動事業名	水田の生き物観察会
取組の目的	水田とその周辺に生息する生き物の様子を観察し、稲作と生き物の関係、当地域で生産される米の安全性及び環境保全の大切さを子供たちに実感してもらうことを目的に開催されたもの。
実施場所	南三陸入谷字童子下
事業期間	令和5年7月11日
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <p>南三陸町立入谷小学校の児童3・4年生16名を対象として、新童子下集落協定内の水田周辺で生き物調査を実施した。 外部講師指導のもと、水生生物を中心に採取し観察を行って、生態系や環境保全について学習した。</p>
連携団体等	新みやぎ農業協同組合、気仙沼農業改良普及センター
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>▲生き物を捕獲している様子</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>▲アカハライモリを確認</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>▲捕獲した生き物の観察</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>▲講師による水田と生き物講座</p> </div> </div>	
取組の点検	児童らが実際に水田の周辺に生息する生き物を捕獲・観察することで、当地域の水田が持つ環境を保全する機能について理解を深めることができた。
今後の取組目標	次年度以降も観察会を実施し、稲の生育と水田周辺の生き物との関係や水田が持つ環境保全の役割について、入谷小学校の児童に実感してもらう。

報告団体等

宮城県農政部農村振興課



## 流域水循環計画取組状況

団体名称	日本製紙株式会社 石巻工場
対象流域	南三陸海岸流域 ・ <b>北上川流域</b> ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	環境美化活動
取組の目的	周辺地域の美化
実施場所	石巻工場および雲雀野発電所周辺(石巻湾周辺)
事業期間	令和5年6月27日
取組の概要	<p>【令和5年度の主な取組】</p> <p>石巻工場および雲雀野発電所周辺の清掃を行った。 参加人数：172名</p>
連携団体等	—
<p>【取組状況の結果・写真・図表等】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
取組の点検	<p>ゴミの量としては昨年度と同程度であった。 (空き缶・ペットボトル等のゴミを45L袋で20袋程度)</p>
今後の取組目標	引き続き、周辺地域環境の維持・改善に努める。

報告団体等

日本製紙株式会社 石巻工場

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	石巻市市民生活部環境課
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	川の生き物調査隊～水辺に生息する水生生物を調査します！
取組の目的	水生生物の生息状況の調査により、水質汚濁状況を確認し、環境保全・環境美化意識の向上を図ることを目的とする。
実施場所	日向川(北上川水系)
事業期間	令和5年7月29日(土)
取組の概要	【令和5年度の主な取組】 日向川の2地点で水生生物を採取し、生息状況の調査を実施した。2地点における生息状況を比較することで、水質汚濁状況を調査し、調査終了後は採取生物を放流した。
連携団体等	NPO法人海の自然史研究所
【取組状況の結果・写真・図表等】	
   	
取組の点検	川に住む生き物の調査を行った。下流側では、カワゲラ、コオニヤンマ、ゲンゴロウ、上流側ではサワガニ、ヘビトンボなどの生き物が見られた。
今後の取組目標	今後も継続的に活動していく。

報告団体等

石巻市市民生活部環境課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	登米市環境市民会議	
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域	
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系	
活動事業名	クリーンアップ湖沼群	
取組の目的	長沼、長沼川、平筒沼における環境美化活動	
実施場所	登米市迫町:長沼、長沼川	登米市米山町:平筒沼
事業期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
取組の概要	<p>【令和5年度の主な取組】</p> <p>登米市の重要な湖沼である長沼や平筒沼などの豊かな自然環境の保全と環境美化のための清掃活動を、9月と3月の2回実施。          なお、3月は平筒沼会場のみでの実施。別日程で開催予定だった長沼、長沼川会場は悪天候のため中止となった。</p>	
連携団体等	NPO法人伊豆沼・長沼水環境ネットワーク、佐沼ロータリークラブ、平筒沼水・いきもの保全隊等	
【取組状況の結果・写真・図表等】		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>【清掃活動の様子】</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  <p>【収集したごみの写真】</p> </div> </div>		
取組の点検	清掃参加者:(9月)計124人、(3月)計61人 ごみ収集量:(9月)計57kg、(3月)計48kg	合計185人 合計105kg
今後の取組目標	今後も継続して環境美化活動を行っていく。	

報告団体等

登米市市民生活部環境課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 鬼首山学校協議会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ <b>北上川流域</b> ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	あつまれ鳴子ダム
取組の目的	江合川源流部の生態系を地域内外の住民に紹介し、水源地域の豊かさと大切さを知ってもらう。
実施場所	江合川 大崎市鬼首地区
事業期間	令和5年7月29日
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水源地の森や川を案内し、遊びを通じた学びの場を提供</li> <li>・水源地域の森や川の生きものを調査し、豊かな生態系を知る機会を提供</li> </ul>
連携団体等	鳴子ダム、大崎市
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
森や植物の学習	
木登り体験	
取組の点検	実際に森や川を学びの場とすることで自然の大切さ知ることができたと思われる。
今後の取組目標	人材育成が必要であり、水源地域の重要性を住んでいる人自ら語れるようにしたい。

報告団体等 特定非営利活動法人 鬼首山学校協議会

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	石巻地区管理体制整備推進協議会、北上地区保全会
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	「田んぼの学校」(稲作体験、生き物調査、施設見学)
取組の目的	農業農村が持つ多面的機能や農業水利施設の役割について、児童たちに理解を深めてもらうことを目的とする。
実施場所	稲作体験・生き物調査：石巻市北上町女川 施設見学：北上川周辺の分水工、揚排水機場、配水槽、水管橋など
事業期間	稲作体験：令和5年5月11日(田植え)、令和5年9月19日(稲刈り) 生き物調査：令和5年7月5日 施設見学：令和5年9月1日
取組の概要	【令和5年度の主な取組】 稲作体験：稲の成長について、1年を通じて学習する活動。また、田んぼやそれをとりまく環境の有する多面的な機能について関心を深めるもの。 生き物調査：実際に生き物を採取することで、豊かな生態系について理解を深めるもの。 施設見学：北上大堰から稲作体験を行っている学習田までの計6カ所の施設を巡ることで、北上川からの水が田んぼまでどのように送水されているのか理解するもの。
連携団体等	石巻市立北上小学校(2・3年生)、北上川沿岸土地改良区、石巻市、北上地区保全会(施設見学を除く)、宮城県(東部地方振興事務所農業農村整備部)
【取組状況の結果・写真・図表等】	
 <p>▲ 田植え体験</p>  <p>▲ 生き物調査①</p>  <p>▲ 生き物調査②</p>  <p>▲ 施設見学</p>  <p>▲ 稲刈り体験①</p>  <p>▲ 稲刈り体験②</p>	
取組の点検	稲作体験や生き物調査によって農業・農村の多面的機能や豊かな生態系について理解を深め、また施設見学を通じて農業水利施設のはたらきや北上川から水田までの送水の方法を知ることができた。
今後の取組目標	来年度以降も継続的に活動を実施し、北上川流域における自然環境や、そこで営まれる農業について理解と関心を深めると共に愛着を持ってもらう。

報告団体等

宮城県農政部農村振興課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	林野庁 東北森林管理局 宮城北部森林管理署
対象流域	南三陸海岸流域・ <b>北上川流域</b> ・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・ <b>豊かな流れ</b> ・安全な流れ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	森林づくりのための保育作業及び災害復旧箇所への植樹活動
取組の目的	森林整備・保全活動への国民参加の推進
実施場所	栗原市栗駒岳国有林
事業期間	令和5年10月14日
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <p>NPO法人に国有林野のフィールドを提供し、地域住民等と森林整備・保全活動等を実施した。</p> <p>森林整備・保全活動等:約0.1ha(植付、下刈)</p>
連携団体等	NPO法人及び地域住民等
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <p><b>【栗原市】 植樹活動</b></p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">     </div>	
取組の点検	NPO法人及び地域住民等により自主的な森林整備・保全活動が実施されている。
今後の取組目標	引き続き、NPO法人等が実施する自主的な植樹活動等について、要望に応じたフィールドを提供する。

報告団体等 林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	林野庁 東北森林管理局 宮城北部森林管理署
対象流域	南三陸海岸流域 ・ <b>北上川流域</b> ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ <b>豊かな流れ</b> ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	北上川流域における森林づくり(森林環境保全整備事業)
取組の目的	適正な森林整備を実施し水源かん養機能の増進、生物多様性の保全、地球温暖化防止対策の推進を図る。
実施場所	大崎市、栗原市、登米市、石巻市内の国有林
事業期間	令和元年4月1日から令和6年3月31日
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <p>造林木の生育を阻害している侵入木及び形質不良な造林木を除去する「除伐」・「除伐Ⅱ類」や林分密度の調整により林床植生の発達を促すとともに造林木間の競争を緩和し残存木の成長促進を図るための「保育間伐」を実施。また、皆伐跡地には再造林を行い森林の若返りを図り、植栽木の高さが雑草木の高さを上回り、植栽木の生育に支障がなくなるまでの間、下刈作業を適切に実施している。</p>
連携団体等	なし
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p><b>【栗原市】</b> 実施例:皆伐跡地への再造林</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p><b>【栗原市】</b> 実施例:保育間伐</p>  </div> </div>	
取組の点検	生物多様の保全、地球温暖化防止対策及び保安林機能の増進等を目的として適切な森林整備事業を計画的に実施している。
今後の取組目標	森林のもつ公益的機能を高度に発揮させるため引き続き、新環境保全整備事業等の推進を図る。

報告団体等 林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	林野庁 東北森林管理局 宮城北部森林管理署
対象流域	南三陸海岸流域 ・ <b>北上川流域</b> ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ <b>安全な流れ</b> ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	東日本大震災からの復興と海岸防災林の再生
取組の目的	国民参加による海岸防災林再生の推進
実施場所	東松島市矢本地区
事業期間	平成26年度から令和11年度
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <p>東日本大震災により被災した東松島市の海岸防災林の再生に向け植栽基盤を造成後、その一部の区域を平成26年度から民間団体等と協定を締結し森林づくりを行っている。保育作業(植付、下刈、つる切)は、令和11年度まで実施することとしている。なお、令和5年度は、12団体21協定による活動を5.41haを実施した。</p>
連携団体等	NPO法人及び一般企業
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <p><b>【東松島市】</b> 協定により海岸防災林の再生に向けた森林整備活動</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
取組の点検	海岸防災林の再生に向け、継続的に保育活動が実施できるよう必要な森林整備等の技術指導を行う。
今後の取組目標	より多くのみどり環境が造成されるよう事業の推進を図る。

報告団体等 林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	北上川下流河川事務所
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	北上川水系水辺現地調査(河川環境基図)
取組の目的	北上川水系北上川、旧北上川、江合川、新江合川、二股川の直轄管理区間を対象として、河川環境基図作成調査を実施し、河川管理上の基礎資料とするもの。
実施場所	北上川水系直轄管理区間
事業期間	令和5年4月～令和6年3月
取組の概要	<p>【令和5年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・植生群落の分布状況の経年変化を確認し、工事や災害による影響等を把握する。</li> <li>・植生群落の分布状況を把握し、河川管理上の基礎資料とする。</li> <li>・重要種の分布状況等を把握し、河川管理上の基礎資料とする。</li> </ul>
連携団体等	
【取組状況の結果・写真・図表等】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認された群落等は、草本群落43区分、木本群落29区分、人為的利用とその他20区分、合計92区分。</li> <li>・新規確認群落は、オオオナモミ群落、メマツヨイグサーマルバヤハズソウ群落、イタドリ群落の3区分。</li> <li>・重要種優占群落は、アイアシ群集、オオクグ群落、ナガエミクリ群落の3区分を確認。</li> <li>・特定外来生物優先群落は、アレチウリ群落、オオハンゴンソウ群落の2区分を確認。</li> </ul>
<p><b>確認された重要種優占群落</b></p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>アイアシ群集</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>オオクグ群落</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ナガエミクリ群落</p> </div> </div>	
<p><b>調査実施状況</b></p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>群落組成調査実施状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>植生図作成調査実施状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>水域調査</p> </div> </div>	
<p><b>植生経年変化</b></p>	
 <p>注: 開放水面は除く H25から草本群落は増加傾向で、人為的利用とその他は減少傾向。木本群落はほぼ横ばい</p>	
取組の点検	河川環境基図は、河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。
今後の取組目標	良好な河川空間の整備・保全に資するため、今後も管理河川を対象に、河川環境の基礎的な状況を定期的、継続的、統一的手法で調査を実施する。

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	東北地方環境事務所
対象流域	南三陸海岸流域・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">北上川流域</span> ・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">豊かな生態系</span>
活動事業名	令和5年度 伊豆沼・内沼における外来魚低密度管理を目指した捕獲等業務
取組の目的	平成16(2004)年度から伊豆沼・内沼に生息する特定外来生物であるオオクチバス等の駆除を実施しており、現在、低密度管理に移行できていると評価している。引き続き、駆除を行い、自然繁殖が困難な密度まで減少させることを目指すとともに、取り組み状況の把握・評価を行うのに必要なデータの収集を目的とする。
実施場所	伊豆沼・内沼地内(宮城県栗原市及び登米市)
事業期間	令和5年4月3日から令和6年3月22日まで
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電気ショッカーボート、定置網、三角網(サデ網)等による成魚及び稚魚等の捕獲、人工産卵床を用いた外来魚の卵の採取</li> <li>採取した外来魚データ(個体数、体長等)、捕獲(生息)場所の環境情報の把握、整理</li> <li>外来魚モニタリングにおける環境DNA調査の有用性の確認</li> <li>得られたデータから生息個体数の推定、遅滞相管理に向けた現状評価等</li> <li>密放流対策として、監視カメラ1基、注意喚起看板4基を設置したほか、普及広報とし昨年度作成したマグネット式ステッカー、クリアファイルの配布を実施</li> </ul>
連携団体等	公益財団法人 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団(請負事業)

**【取組状況の結果・写真・図表等】**

表1.人工産卵床、三角網による捕獲結果

	オオクチバス		ブルーギル	
	卵	稚魚	卵	稚魚
人工産卵床	52	0	0	0
三角網		61,946	0	0
合計	52	61,946	0	0

表2.定置網、刺網、電気ショッカーでの捕獲数

		オオクチバス			
		オオクチバス		ブルーギル	
		成魚	幼魚	成魚	幼魚
定置網	繁殖期	5	20	0	0
	非繁殖期	2	98	0	20
刺網	繁殖期	1	0	0	0
	非繁殖期	5	0	0	0
電気ショッカー	繁殖期	59	0	0	0
	非繁殖期	4	93	0	0
合計					

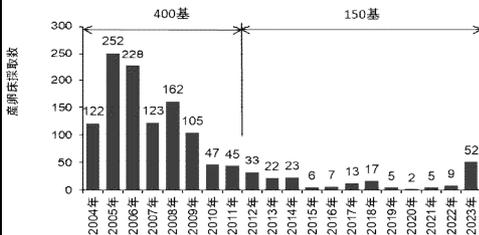


図1:人工産卵床によるオオクチバス産卵床駆除数

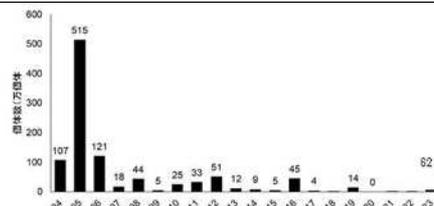


図2:三角網によるオオクチバス稚魚駆除数



図3. 伊豆沼・内沼における定置網1枚あたりの魚類捕獲数の経年変化

取組の点検	現在の伊豆沼・内沼のブルーギル、オオクチバス等の生息推定数は少なく、在来生物が大きく回復している。令和5年度は、産卵床での駆除数が多く、成魚の増加が懸念されたことから、この状況が次年度以降も継続するかどうか、注視していく必要がある。今年度のオオクチバスとブルーギルの環境DNA濃度は、オオクチバスは203.3copies/Lであり、ブルーギルは検出がされなかった。ブルーギルについては、遅滞相管理の状況に入ったものと考えられる。
今後の取組目標	現時点で捕獲の圧力を弱めると、オオクチバスの個体数が再び増加する懸念があるため、更なる低密度状態を目指して駆除活動を継続し、オオクチバス等の生息密度を増加し難い密度まで減少させる。

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	東部地方振興事務所登米地域事務所農業農村整備部
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	みやぎ出前講座「田んぼの学校」
取組の目的	農業・農村は米や野菜など食料の生産のほかに、私たちの暮らしに関わりの深い、さまざまな役割を果たしている。それらは、農業活動を通じて過去から引き継がれてきたもので、県民共有の財産として次世代の子供たちにも伝えていきたい役割である。こうした農業・農村が持つ役割について、子供たちの理解を深めるとともに、自分たちの住んでいる農村の多様な環境を理解してもらうことを目的に実施するもの。
実施場所	登米市南方町堀切 農業用水路付近
事業期間	令和5年7月5日
取組の概要	<p>【令和5年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登米市立東郷小学校からの申し込みを受け、同小学校5年生25人を対象として活動を実施</li> <li>・当部職員から「田んぼの役割について」をテーマに農業農村の持つ働きについて説明、その後生き物調査とパックテスト(pHとCOD)を使用した水質調査、捕まえた生き物の種類や数を確認する同定作業を実施</li> </ul>
連携団体等	迫川沿岸土地改良区、裏大岳ふる里守り隊
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>田んぼの役割について学習</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>生き物調査の様子</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>水質調査の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>調査後の生き物を水路へリリースしている様子</p> </div> </div>	
取組の点検	ザリガニやドジョウ、フナなど多くの生き物を捕まえることができ、田んぼ周辺の生き物や田んぼの役割について学ぶことができた。
今後の取組目標	今後も地元小学校や地域住民の方々と連携し、農業農村の持つ役割について理解を深め、自分たちの住んでいる農村の多様な環境を理解してもらう。

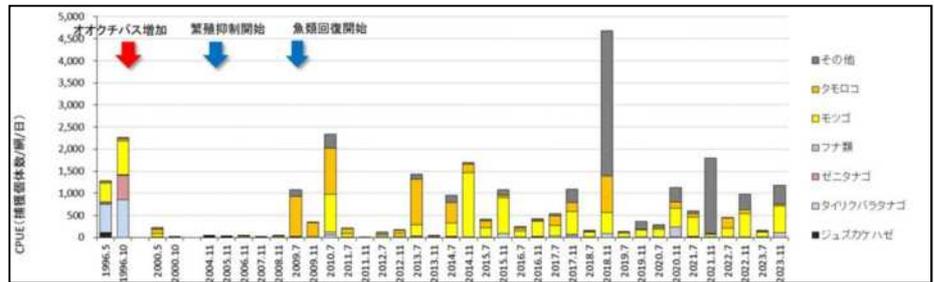
# 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県環境生活部自然保護課、伊豆沼・内沼自然再生協議会
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	伊豆沼・内沼自然再生事業、よみがえれ在来生物プロジェクト
取組の目的	自然再生推進法に基づく自然再生事業等を実施し、多様な生物が生息・生育する淡水湖沼の生態系の再生を目指すもの。
実施場所	登米市及び栗原市内の伊豆沼・内沼流域
事業期間	平成22年度～
取組の概要	<p>【令和5年度の主な取組】</p> <p>(1) 伊豆沼・内沼自然再生協議会の開催</p> <p>(2) 自然再生事業等の実施</p> <p>① エコトーン造成(移行帯の造成)</p> <p>② 在来生物増加促進対策(カラスガイの増殖・植物の系統保存等)</p> <p>③ 外来生物対策(電気ショッカーボート等による外来魚の駆除等)</p> <p>④ ハスの適正管理(大規模なハス刈り)</p> <p>⑤ 鳥類モニタリング調査</p> <p>⑥ 水質改善効果検討調査(伊豆沼の水質検査等)</p>
連携団体等	伊豆沼・内沼自然再生協議会 公益財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団(上記(2)①から⑤の委託先) 国際航業株式会社(上記(2)⑥の委託先)

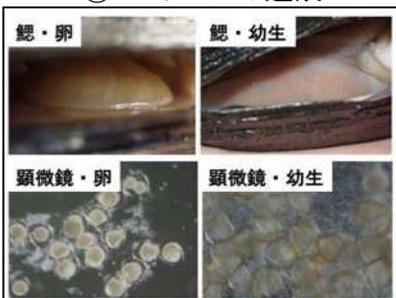
【取組状況の結果・写真・図表等】



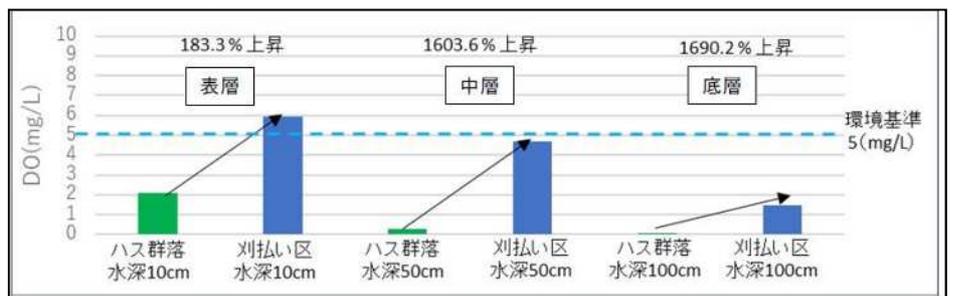
①エコトーン造成



③外来魚の駆除による在来種(魚類)の回復状況



②カラスガイの飼育状況



④大規模なハス刈りと水質改善

取組の点検	6つの回復目標生物(沈水植物、ミコアイサ、ヌカエビ、ゼニタナゴ、オオセズジイトトンボ、カラスガイ)のうち、沈水植物は植栽方法の改良等により大幅に増加し、ミコアイサの確認数は昨年度から減少したが265羽と安定した数が確認された。また、ゼニタナゴは夏場の確認数は増加したが秋の確認数が少数で生息状況は安定しておらず、その他の3つの生物は増加が見られなかった。低泥採取した埋土種子の発芽は、今年度新たに1種の復元に成功し、これまで復元できた種は26種となり、系統保存は41種に増加した。エコトーンは新たに150mの柵を造成するとともに、0.9ha拡大し2.8haとなった。既造成箇所では、マコモ群落の拡大傾向が確認されるなど、湖沼内の生物多様性の回復が期待されている。
今後の取組目標	エコトーン造成や外来種対策等により、一部の目標生物が回復するなどの成果が現れているが、今後も多様性に富む湖沼環境の再生に向けて、伊豆沼・内沼自然再生協議会等において有識者や地元関係者の意見を伺いながら、多様な生物の生育場所となるエコトーンの効果的な造成や埋土種子の発芽による系統保存と安定した増加などを推進する事業展開を図っていく。

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	七ヶ浜町
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	①しちがはまクリーンサポートプログラム ②巡回監視・回収
取組の目的	町内海岸の良好な景観を保ち、七ヶ浜町の魅力を創出する。
実施場所	①②とも町内各海岸及び付近一帯
事業期間	①②とも7・8月を中心として通年
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <p>①しちがはまクリーンサポートプログラムには令和5年度末時点で28団体の登録があり、のべ約490名による計29回の清掃活動の結果、ゴミ袋282袋分を回収処分している。</p>
連携団体等	ボランティア団体
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">     </div>	
取組の点検	海浜利用者によるゴミの放置が依然として目立ち、また大量のタイヤや竹なども漂着している。ボランティアの継続的な海浜清掃のほか、ゴミの持ち帰り等の周知徹底も求められている。
今後の取組目標	海浜利用者のゴミ持ち帰りの意識を高める。

報告団体等

七ヶ浜町

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	色麻町河川愛護会		
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域		
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系		
活動事業名	河川清掃		
取組の目的	河川の整備を行い天災を防止し、地域住民の共同の福祉を増進する。		
実施場所	鳴瀬川水域(花川、深川、埋川、保野川、長谷川、河童川、新深川など)		
事業期間	令和5年6月11日～7月2日		
取組の概要	【令和5年度の主な取組】 雑草木の刈り払い		
連携団体等	色麻町		
【取組状況の結果・写真・図表等】			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>刈り払い前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>新深川</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>刈り払い後</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>刈り払い前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>焼切川</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>刈り払い後</p>  </div> </div>			
取組の点検	地域住民の高齢化により参加者が減少になることが考えられる。		
今後の取組目標	継続していきたい。		

報告団体等

色麻町

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	NPO法人石母田ふる里保全会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	地域交流「めだかの学校びおと〜ふ」(稲刈り体験学習)
取組の目的	鳴瀬川の生態系を小学生に体験してもらうことを目的とする。
実施場所	鳴瀬川沿岸 加美町宮崎新町二番
事業期間	令和5年10月2日
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <p>多面的機能支払交付金の石母田ふる里保全会が宮崎小学校と連携して小学6年生を対象に稲刈り体験学習を行ったもの。刈り取った稲を束ねるための藁打ちの体験から、刈り取った稲を棒掛けや架せ掛けで乾燥させる体験まで行った。また、春に稲を手投げで植えた部分では、原始時代の稲刈り体験として黒曜石を使った穂首刈りも体験した。</p>
連携団体等	NPO法人石母田ふる里保全会、加美町立宮崎小学校、宮城県(北部地方振興事務所 農業農村整備部)
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲穂首刈りの様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲架せ掛けの様子</p> </div> </div>	
取組の点検	伝統的な稲刈りを体験することによって、自然と触れ合うことができ、田んぼの適切な維持について健全な水循環の保全が重要であることを学んだ。
今後の取組目標	関係機関と連携しながら、活動を実施する予定。

報告団体等

宮城県農政部農山漁村なりわい課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	野蒜築港ファンクラブ
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ <b>豊かな流れ</b> ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	野蒜築港の研究、伝承、遺産保護、地域活性化
取組の目的	野蒜築港に関する地域学習を啓発し、地域資産としての保全活用に努める
実施場所	野蒜築港跡周辺、北上・東名運河周辺
事業期間	平成12年2月19日(団体結成時)～随時
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <p>東松島市立桜華小学校6年生校外学習協力2023.06.05          会報(ファンクラブ通信)上での意見交換・研究報告→FC通信89～93号発行</p>
連携団体等	
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
	
<p>鳴瀬桜華小学校校外学習協力(6月5日)</p> <p>会報内容要旨              89号 表紙画像:野蒜ヶ丘展望 地方巡察使復命書・明治17年来訪者 桜華小学校報告              90号 総会案内(関連地図による机上見学会開催)              91号 野蒜測候所の歴史、総会・懇親会報告 総会資料ダイジェスト              92号 植樹祭育樹祭案内(宮城県緑化推進委主催) 末裔たちのシンポジウム(郡山市)案内              93号 「気象の目視観測140年の歴史に幕」 仙台管区气象台「野蒜の野簿」と新聞記事紹介              「立石水門改築記」碑(東松島市有形文化財指定と修復碑設置)</p>	
取組の点検	久々に見る各種の関連地図に改めて事業の壮大さを感じた
今後の取組目標	震災後閉館されている野蒜築港資料室の再建

報告団体等

野蒜築港ファンクラブ

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	林野庁 東北森林管理局 宮城北部森林管理署
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ <b>豊かな流れ</b> ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	鳴瀬川流域における森林づくり(森林環境保全整備事業)
取組の目的	適正な森林整備を実施し水源かん養機能の増進、生物多様性の保全、地球温暖化防止対策の推進を図る。
実施場所	加美町、大和町内の国有林
事業期間	令和元年4月1日から令和6年3月31日
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <p>造林木の生育を阻害している侵入木及び形質不良な造林木を除去する「除伐」・「除伐Ⅱ類」や林分密度の調整により林床植生の発達を促すとともに造林木間の競争を緩和し残存木の成長促進を図るための「保育間伐」を実施。また、皆伐跡地には再造林を行い森林の若返りを図り、植栽木の高さが雑草木の高さを上回り、植栽木の生育に支障がなくなるまでの間、下刈作業を適切に実施している。</p>
連携団体等	なし
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p><b>【加美町】</b> 実施例:除伐Ⅱ類</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p><b>【大和町】</b> 実施例:下刈</p>  </div> </div>	
取組の点検	生物多様の保全、地球温暖化防止対策及び保安林機能の増進等を目的として適切な森林整備事業を計画的に実施している。
今後の取組目標	森林のもつ公益的機能を高度に発揮させるため引き続き、新環境保全整備事業等の推進を図る。

報告団体等 林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署

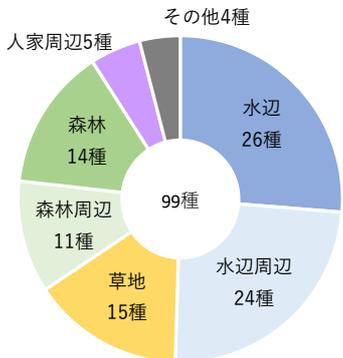
## 流域水循環計画取組状況

団体名称	仙台地方振興事務所農業農村整備部
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ <b>安全な流れ</b> ・ 豊かな生態系
活動事業名	みやぎ出前講座(仕組み丸わかり！模型で説明「田んぼダム」)
取組の目的	田んぼダムの取組拡大に向け、学校教育と連携し、子どもから家庭、そして地域全体に田んぼダムについての理解が広がることを目的として開催したもの。
実施場所	大和町立落合小学校
事業期間	令和5年9月26日
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <p>大和町からの申し込みを受け、大和町立落合小学校でみやぎ出前講座(メニュー:仕組み丸わかり！模型で説明「田んぼダム」)を開催した。講座では、田んぼダムの仕組みとその効果について、模型を用いながら説明を行った。</p>
連携団体等	大和町立落合小学校、大和町
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲田んぼダムについての説明</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲模型実験の様子</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>▲大和町主催の堰板への絵付け体験</p> </div>	
取組の点検	田んぼダムの仕組みや下流の市街地等に対して果たす役割について、楽しく学ぶことができた様子だった。
今後の取組目標	次年度以降も申し込みに応じて講座を開催し、田んぼダムへの理解促進を図ることに、田んぼダム取組拡大を目指す。

報告団体等

宮城県農政部農村振興課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	北上下流河川事務所
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・ <b>鳴瀬川流域</b> ・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	鳴瀬川水系水辺現地調査(鳥類)
取組の目的	鳴瀬川水系鳴瀬川、吉田川、鞍坪川、多田川、善川、竹林川の直轄管理区間を対象として、鳥類調査を実施し河川管理上の基礎資料とするもの。
実施場所	鳴瀬川水系直轄管理区間
事業期間	令和5年4月～令和6年3月
取組の概要	<b>【令和5年度の主な取組】</b> 鳥類の分布状況の経年変化を確認し、河川管理上の基礎資料とする。
連携団体等	
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・確認種数は、15目36科99種。カルガモやシロチドリ、ハクセキレイなどの「水辺」「水辺周辺」を主な生息環境とする種が約半数。既往調査と概ね同等の種数を確認。</li> <li>・新規確認は、クイナ、シジュウカラガン、ハシビロガモ、ケリ、ダイシャクシギ、ハマシギ、ミヤマガラス、ガビチョウ、コサメビタキの計9種。</li> <li>・重要種は、6目9科16種を確認。既往調査を含めると、累計9目13科30種を確認。そのうち、クイナ、シジュウカラガン、ケリ、ハマシギの計4種は新規確認。</li> <li>・外来種は、コジュケイ、カワラバト、ガビチョウの3目3科3種を確認。既往調査を含めると、累計4目4科4種を確認。そのうちガビチョウは新規確認。</li> <li>・河道掘削後は水辺を主な生息環境とする鳥類が増加しており、繁殖期の鳥類に対する河道掘削による森林や草地の消失の影響と、水辺環境の創出による効果を確認。</li> </ul>	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p><b>確認された主な重要種</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  ケリ         </div> <div style="text-align: center;">  ハマシギ         </div> <div style="text-align: center;">  シジュウカラガ         </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  オシドリ         </div> <div style="text-align: center;"> <p>確認された主な外来種</p>  ガビチョウ         </div> </div> </div> <div style="width: 45%;"> <p><b>生息環境区分別種確認地点</b></p>  <p>生息環境区分別 (R5年度)</p> </div> </div>	
取組の点検	鳥類に関するデータは、河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。
今後の取組目標	良好な河川空間の整備・保全に資するべく、今後も管理河川を対象に、河川環境の基礎的な状況を定期的、継続的、統一的な手法で調査を実施する。

報告団体等

東北地方整備局

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	多賀城市
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	水生生物調査
取組の目的	砂押川に生息する生物の状態を調査するとともに、市民が参加することにより自然環境の重要性を啓発するもの
実施場所	砂押川市川橋付近(多賀城市市川)
事業期間	令和5年6月25日
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <p>参加者(市内小学生とその保護者)に対し、砂押川の自然環境へのふれあいの場を提供し、生態系環境の観察会を実施</p>
連携団体等	東北緑化環境保全株式会社
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p><b>【自然環境とのふれあい】</b></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><b>【採取した生物】</b></p> </div> </div>	
取組の点検	市内の小学生に対し、貴重な体験機会の提供となり、砂押川の生態系に対し一層の興味、関心を抱いたようである。
今後の取組目標	貴重な実体験を通し、環境保全の大切さに気付き、環境配慮行動へとつながるきっかけの場とする。

報告団体等

多賀城市都市産業部環境施設課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	東松島地区管理体制整備推進協議会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・ 名取川流域 ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	「田んぼの学校」(生き物調査)
取組の目的	鳴瀬川流域の豊かな生態系にふれる体験を通じて、農業・農村のはたらきについて理解を深めてもらうことを目的とする。
実施場所	東松島市立鳴瀬桜華小学校付近の水田わき水路
事業期間	令和5年6月27日
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <p>令和4年度に引き続き、県営造成施設管理体制整備促進事業の推進活動の一環として、東松島市立鳴瀬桜華小学校5年生を対象に生き物調査を実施した。農業・農村の有する多面的機能や特定外来種にかかる説明を行ったほか、網を使用してどのような生き物が水路に生息しているのか調査した。</p>
連携団体等	東松島市立鳴瀬桜華小学校、鳴瀬土地改良区、河南矢本土地改良区、東松島市、宮城県(東部地方振興事務所農業農村整備部)
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲ 農業・農村の多面的機能の説明</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲ 網の使い方の説明</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲ コイとドジョウ</p> </div> </div>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲ 生き物の採取の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲ 生き物を観察する様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲ タニシ</p> </div> </div>	
取組の点検	コイ、エビ、ドジョウ、タニシ、マキガイなど多様な生き物が生息していることが分かり、鳴瀬川流域の豊かな生態系や農業・農村の有する「生き物を育む役割」について実感することができた。
今後の取組目標	次年度以降も引き続き実施し、地域の子もたちに鳴瀬川水系の豊かな生態系や農業・農村の有する多面的機能への理解を深めてもらう。

報告団体等

宮城県農政部農村振興課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・ <b>鳴瀬川流域</b> ・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進事業(鳴瀬川における魚類相調査)
取組の目的	鳴瀬川の河川環境を把握するため、魚類相調査を行う。
実施場所	鳴瀬川(高倉橋付近・鳴瀬橋付近・鹿原橋付近)
事業期間	令和5年7月、10月
取組の概要	【令和5年度の主な取組】 採捕した魚の同定を実施した。
連携団体等	鳴瀬吉田川漁業協同組合

【取組状況の結果・写真・図表等】

	年 月	~2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023											
		6	10	6	10	6	10	6	10	7	6	10	6	10	7	10							
サケ科	ヤマメ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
	イワナ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
コイ科	ウグイ・マルタウグイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
	カマツカ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
	オイカワ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
	ビワヒガイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
	ニゴイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
	アブラハヤ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
	タイリクバラタナゴ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
	モツゴ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
	ゲンゴロウブナ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
	ギンブナ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
	タモロコ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
	モロコ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
	タナゴ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●											
タナゴ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●												
キュウリウ科	アユ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●												
	ワカサギ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●												
ボラ科	ボラ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●												
カジカ科	カジカ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●												
ドジョウ科	ドジョウ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●												
	シマドジョウ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●												
サンショ科	オオクチバス	●	●	●	●	●	●	●	●	●													
ハゼ科	オオシノボリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●													
	シマシノボリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●													
	トウシノボリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●													
	ジュズカケハゼ	●	●	●	●	●	●	●	●	●													
	ヨシノボリ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●													
	マハゼ	●	●	●	●	●	●	●	●	●													
	ウキゴリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●													
ヌマチチブ	●	●	●	●	●	●	●	●	●														
種数		25	24	9	5	8	11	6	8	8	5	8	8	9	0	8	9	11	4	9	8	7	10

各年の魚類相調査結果

取組の点検	合計で4科11種が観察され、漁業権対象となるヤマメやアユ、ウグイ、オイカワが確認された。
今後の取組目標	魚類相から河川環境の変化を把握できるように、今後も調査を継続する。

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	名取川水系水質汚濁対策連絡協議会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b> ・ 阿武隈川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	水質汚濁対策連絡協議会による活動
取組の目的	河川・湖沼および水路等の河川水質汚濁対策および河川環境の保全に関する連絡調整を図る。
実施場所	名取川水系
事業期間	昭和48年度(設立年度)～
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川の水質汚濁防止対策のための連絡調整</li> <li>・水質異常時の対応に関する講習会</li> <li>・河川ゴミ対策および水質汚濁防止に関する啓発活動</li> </ul>
連携団体等	国土交通省、経済産業省、宮城県、水系内市町、水系内消防本部
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>水質異常時の対応に関する講習会実施状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>川をきれいにする児童図画・ポスター 展示状況</p> </div> </div>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>オイルフェンス設置訓練</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>新聞広告による水質事故防止注意喚起</p> </div> </div>	
取組の点検	令和5年の名取川の水質事故件数は4件となっている。 今後も継続的な取組を行っていく。
今後の取組目標	今後も、河川や湖沼等の水質汚濁対策の推進や環境保全、水質改善に努めていく。

報告団体等

東北地方整備局

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会		
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b> ・ 阿武隈川流域		
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系		
活動事業名	広瀬川1万人プロジェクト(一斉清掃)		
取組の目的	「杜の都・仙台」のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするための活動を行います。		
実施場所	春:広瀬川流域7会場 秋:広瀬川流域21会場		
事業期間	春:令和5年4月22日(土) 10時~12時 秋:令和5年9月23日(土) 10時~12時		
取組の概要	【令和5年度の主な取組】 「杜の都・仙台」のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするために、100万都市仙台の1%にあたる1万人をキーワードに、市民・企業・行政が連携して、春と秋に広瀬川流域の一斉清掃を行います。また、市民・企業・行政が協働により策定した「広瀬川創生プラン」において、重点事業として位置づけられています。※平成25年度に累積延べ参加者数10,000人を達成しました。		
連携団体等	実行委員会に加入している地元企業、及び国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所、宮城県、名取市、仙台市(建設局百年の杜推進課)など		
【取組状況の結果・写真・図表等】			
	会場数	参加者数	ゴミの数
春:	7	918	161
秋:	21	1,717	291
<div style="display: flex; justify-content: space-around; text-align: center;"> <div> <p>会場の様子①</p>  </div> <div> <p>会場の様子②</p>  </div> <div> <p>会場の様子③</p>  </div> </div>			
取組の点検	会場周辺におけるゴミの量は着実に少なくなってきました。		
今後の取組目標	引き続き、同取組みを継続してまいります。		

報告団体等

仙台市(建設局百年の杜推進課)

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	キラキラパーク増田西
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・ <b>名取川流域</b> ・阿武隈川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	増田川の清掃活動
取組の目的	川は世相を映す。きれいで清らかな川を維持する。
実施場所	増田川親水公園を中心に堰根橋～JR東北本線約2km
事業期間	3月25日～12月3日
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <p>各種団体や川の沿線住民にポスティングで参加を呼びかけ清掃活動を実施。年間5回実施</p>
連携団体等	区長会・町内会連合会理事 チラシ配布
取組の点検	自転車・家電商品などの大型ごみはなくなってきた。ペットボトル・カン・ビニール袋がなくなる。
今後の取組目標	各種団体との連携をしながら取り組みを継続する。

報告団体等

キラキラパーク増田西

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	新浜町内会、貞山運河倶楽部
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b> ・ 阿武隈川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ <b>豊かな流れ</b> ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	貞山運河の利活用による新浜の復興まちづくり
取組の目的	貞山運河を新浜や沿岸部の復興まちづくりに活かすための魅力を掘り起こす。
実施場所	新堀(貞山運河 七北田川～名取川)
事業期間	令和5年6月～11月
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <p>新浜町内会主催:新浜フットパスイベント(5回)①自然観察、②渡し舟と舟遊び(2回)、③生きもの観察、④くらし(松葉さらい)          貞山運河倶楽部主催:さくば(小型和船)の曳舟(2回)、貞山運河界隈にアーティストが制作した小屋を巡るイベント(4回)、貞山運河フォーラム</p>
連携団体等	カントリーパーク新浜、せんだいメディアテーク、NPO法人水・環境ネット東北 東北学院大学(平吹ゼミ、菊池ゼミ)、宮城教育大学(棟方ゼミ)
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>2023/6/25自然観察</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>2023/8/6 曳舟</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>2023/9/3生きもの観察</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>2024/3/10小屋めぐり</p> </div> </div>	
取組の点検	令和5年度も前年度に引き続き、水辺・絆プロジェクトの支援をいただいて曳舟を行った。界隈に新しい小屋の制作が行われている。
今後の取組目標	各関係団体等と連携し、継続して実施できるよう体制を作っていく。

報告団体等

NPO法人水・環境ネット東北

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	仙台河川国道事務所
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b> ・ 阿武隈川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	水生生物による簡易水質調査
取組の目的	水生生物を調べることで、水質状況を評価しながら河川愛護の認識を深めてもらう。
実施場所	広瀬川
事業期間	令和5年8月
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <p>8月3日、仙台市立八木山中学校の生徒が、水生生物による簡易水質調査を実施。</p>
連携団体等	
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>名取川水系広瀬川 (R5.8.3)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>名取川水系広瀬川 (R5.8.3)</p> </div> </div>	
取組の点検	河川の水質をBOD等の数値だけでなく、多様な視点で評価することが求められているため、今後も調査を継続する。
今後の取組目標	本調査を継続することで、子供たち等を通して河川愛護の啓発も図っていく。

報告団体等

東北地方整備局

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	仙台市水道局
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b> ・ 阿武隈川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	青下の杜プロジェクト
取組の目的	企業等と協働により水源涵養林の保全育成及び水源保全の啓発を図るもの
実施場所	青下水源地(青下ダム(仙台市青葉区熊ヶ根)周辺)
事業期間	令和2年度～
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <p>協力企業との協働による水源涵養林の保全活動                  (地域と連携した花植え体験(6/2) 間伐(9/30) 鳥の巣箱設置・どんぐり拾い(10/21))                  ※当該事業の概要については別紙のとおり。</p>
連携団体等	別紙のとおり。
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>6/2 花植え体験</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>9/30 間伐作業</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>10/21 鳥の巣箱設置</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>10/21 どんぐり拾い</p> </div> </div>	
取組の点検	水源涵養林への日光の入りがまだ不十分なため、継続して間伐を行う必要性あり。設置した鳥の巣箱には野鳥が使用した形跡あり。
今後の取組目標	引き続き協力企業と協働して水源地の保全活動を行っていく。また、協力企業と水源地周辺の地域の方々と連携して活動していく。

報告団体等

仙台市

参考：青下の杜プロジェクトについて

## ○青下の杜プロジェクト（官民連携による水源保全事業）

### （1）目的

「青下の杜プロジェクト」は、仙台市の水道水源の一つである青葉区熊ヶ根の青下水源地において、民間企業と仙台市が連携して、仙台市が保有する水源涵養林の保全育成に取り組むものです。

「杜の都・仙台」の豊かな自然の一部を構成する青下水源地を守り、将来にわたって安全でおいしい水道水をお届けしていくために、協力企業と連携して取り組んでいきます。

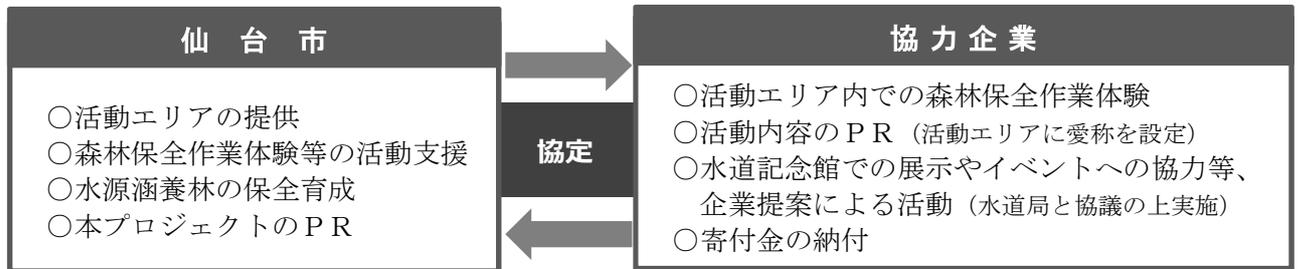
### （2）協定の概要

締結日：令和2年1月16日（木）

令和3年10月28日（木）（前澤工業（株）、前澤化成工業（株）が加わる）

令和5年1月23日（月）令和5年3月に協定期間を満了する企業9社と改めて協定締結

締結者：仙台市長、協力企業11社（企業名は下表参照）



※協定年数は3年間以上、寄付金額は30万円以上を基本として、各企業の提案により決定。

### 協力企業と活動エリア（水道記念館周辺）



A	メタウォーター(株)
B	大成機工(株)
C	宮城県管工業協同組合
D	第一環境(株)
E	(株)宮城衛生環境公社
F	(株)日立製作所 東北支社
G	(株)日水コン 東北支所
H	(株)クボタ
I	前澤給装工業(株) 前澤工業（株） 前澤化成工業（株）

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	麒麟ビール(株)仙台工場
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b> ・ 阿武隈川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	1.水源の森活動 2.工場周辺清掃活動 3.防風林育樹活動
取組の目的	1. 水源地の環境保全 2. 工場周辺の自然保護 3. 東日本大震災で被災した沿岸地区の防風林再生活動
実施場所	1. 北蔵王山麓国有林 2. 工場周辺(仙台市宮城野区港) 3. 仙台市若林区荒浜
事業期間	1. 2007年9月～ 2. 1983年～ 3. 2013年4月～
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <p>1. 仙台工場で使用している水は釜房ダムからの水です。釜房ダムの水源地の川崎町小屋沢山国有林の8.87haの森林保護活動を26年間支援する「法人の森林制度を2007年9月国土緑化推進機構と覚書締結しました。 (平成28年度より従業員参加型を終了し、外部委託)</p> <p>2. 工場周辺の清掃活動を毎月定期的実施し、環境負荷の軽減に努めました。</p> <p>3. 2013年から東日本大震災時の津波により壊滅的な被害を受けた国有林を再生する活動を実施しており、今年度は5月20日に2013年にクロマツを植栽した荒浜地区での下草刈りと、枯れた松の捕植作業を行いました。</p>
連携団体等	3. 日本森林林業振興会、みやぎ森の会
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】3. 防風林育樹活動の写真</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>枝打ち作業①</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>枝打ち作業②</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>枝打ちした枝を回収して袋へ入れる作業</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>集合写真</p> </div> </div>	
取組の点検	令和5年度は計画通りに実施しました。2013年に植樹した松苗が順調に生育しており、今後も保全活動を継続していきます。
今後の取組目標	次年度以降も継続的に取り組んでいきます。

報告団体等

麒麟ビール(株)仙台工場

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県環境生活部環境対策課
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b> ・ 阿武隈川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	水辺教室
取組の目的	水辺の環境を題材とした講義や野外観察を通して、児童の河川・湖沼及び水生生物に対する理解を深め、身近な水環境を守っていくことの大切さを感じ、併せて、釜房ダム貯水池の果たしている役割や水質を保全することの重要性を考えてもらうこと。
実施場所	名取川水系碁石川及び北川(水生生物・河川水採取)、川崎町立富岡小学校、川崎町立第二小学校、川崎町立川崎小学校
事業期間	令和5年7月4日、12日
取組の概要	【令和5年度の主な取組】 7月4日、川崎町立富岡小学校、川崎町立第二小学校の生徒が、水生生物の観察及び水質調査を実施。 7月12日、川崎町立川崎小学校の生徒が水生生物の観察及び水質調査を実施。 ※7月12日は雨天の影響により、河川での水辺教室を中止し、職員が事前に採取した水生生物の観察及び河川水の水質調査を実施した。
連携団体等	川崎町町民生活課
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>水生生物採取状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>採取された生物の一部</p> </div> </div>	
取組の点検	生物調査の結果、水質階級Ⅰ及びⅡの生物が多く見つかった。
今後の取組目標	今後も釜房ダム上下流の小学校に対して継続的に実施していく。

報告団体等

宮城県環境生活部環境対策課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	仙台河川国道事務所
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b> ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	名取川水系河川水辺の国勢調査(植物)
取組の目的	名取川における植物の生息状況を把握し、河川環境保全・管理の基礎資料とするもの。
実施場所	名取川水系直轄管理区間
事業期間	令和5年3月～令和6年3月
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <p>名取川水系の植物の経年変化を把握する。</p>
連携団体等	
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・確認種数は、計575種(春～初夏:464種、秋季:390種)。</li> <li>・乾性草地:282種、樹林・林縁:134種、湿性草地:127種、砂浜・汽水:32種で、乾性草地に生育する種が最多。</li> <li>・R5(2023)確認の重要種は11科11種。既往調査(被災域調査含む)結果も併せると計26種。</li> <li>水国(植物)初確認はホッソモ、ハママツナの2種。</li> <li>・外来種(逸出種含む)は、R5(2023)新規確認の62種を含め、過去4回の調査結果を含めると累計217種で増加傾向にある。</li> <li>・特定外来種は、アレチウリ、オオカワヂシャ、オオハンゴンソウ、オオキンケイギクの4種を確認。</li> <li>・今回調査では575種の植物種を確認した。全体では確認種数および重要種の確認が既往調査とほぼ同等で、大規模出水(例:東日本台風)による影響も特段見られないことから、名取川の河川環境は維持されていると考えられる。</li> </ul> <p><b>確認された主な重要種</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ホッソモ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ハママツナ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ハマナス</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ナミキソウ</p> </div> </div> <p><b>確認された主な外来種</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>アレチウリ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>オオカワヂシャ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>オオハンゴンソウ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>オオキンケイギク</p> </div> </div>	
取組の点検	植物の生息状況に関するデータは、河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。
今後の取組目標	良好な河川空間の整備・保全に資するため、今後も管理河川を対象に、河川環境の基礎的な状況を定期的、継続的、統一的な手法で調査を実施する。

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	キラキラパーク増田西
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・ <b>名取川流域</b> ・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	ガサガサ体験
取組の目的	川遊びの体験から川に親しみ、大切さを学ぶ。
実施場所	増田川親水公園
事業期間	8月11日(山の日)
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <p>水鉄砲の手作り体験と水遊び。          笹船作り          ガサガサ体験</p>
連携団体等	増田西小学校協働本部
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> 	
取組の点検	増田川の草が背丈以上に伸びて、大変な状態で、川の整備をお願いしたい。
今後の取組目標	増田川の草刈りについて、事前に仙台土木事務所と調整する。

報告団体等

キラキラパーク増田西

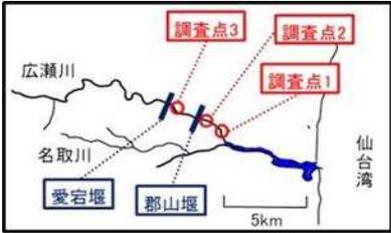
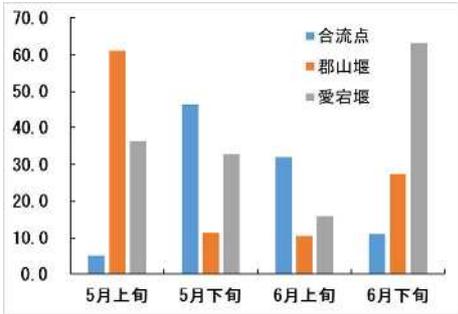
## 流域水循環計画取組状況

団体名称	仙台地方振興事務所農業農村整備部
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b> ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	みやぎの地域資源保全活用支援事業における環境学習会
取組の目的	名取市高館地区の水路に生息する希少生物を保全していく仕組みづくりを行うことを目的とした事業の一環で、生物多様性の重要性について啓発活動を行ったもの。
実施場所	名取市立高館小学校
事業期間	令和5年11月10日
取組の概要	<p>【令和5年度の主な取組】</p> <p>学校周辺の自然環境に興味を寄せている名取市立高館小学校で、5・6年生を対象とした環境学習会を実施したもの。学習会では、高館地区の水路周辺に生息する生物が自然環境の中でどのような役割を果たしているのか、また、人の暮らしとの繋がりや生物保全のためにできることについて説明した。</p>
連携団体等	名取市立高館小学校
【取組状況の結果・写真・図表等】	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲環境学習会の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲地球上で生きものが減っている原因について考える場面ではたくさんの意見が出た</p> </div> </div>	
取組の点検	子どもたちが地域の自然環境に興味を持ち、生物多様性の大切さについて理解を深めることができた様子だった。
今後の取組目標	令和5年度で当事業は終了したが、今後も地域住民が保全活動に関わっていくことができる仕組みづくりをサポートする。

報告団体等

宮城県農政部農山漁村なりわい課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b> ・ 阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進事業(広瀬川における天然アユの遡上調査)
取組の目的	天然アユの遡上状況の情報提供および資源管理のための基礎データを得ること
実施場所	広瀬川(合流点付近・郡山堰下付近・愛宕堰下付近)
事業期間	令和5年5月、6月
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <p>5月、6月に投網を用いてアユを採捕し、アユの遡上量について調査した。調査結果は速報として、宮城県のホームページに公開した。 (令和5年度は、天然と放流の区別をしていないため、すべて含んだ数値として公開)</p>
連携団体等	広瀬名取川漁業協同組合
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>投網によるアユの採捕</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>調査点</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>採捕されたアユ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>調査点の投網1投あたりの採捕尾数</p> </div> </div>	
取組の点検	アユの遡上量は平年より多く、体サイズは例年並みであった。
今後の取組目標	長期的な天然アユの遡上量を把握するため、今後も調査を継続する。

# 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県環境生活部自然保護課、蒲生干潟自然再生協議会
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・ <b>名取川流域</b> ・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	蒲生干潟自然再生協議会及び構成員による活動
取組の目的	渡り鳥にとって渡来の中継地である良好な湿地環境を保全し、これ以上の生態系の劣化を防止し、さらに現状の改善に資するよう干潟の適正な空間利用(持続可能な利用)を図り、環境保全活動・環境教育を通して生きた自然に接することができる場、多様な主体が交流する場、情報を共有する場を創出することを目指すもの。
実施場所	仙台市宮城野区蒲生の七北田川河口に広がる蒲生干潟
事業期間	平成17年度～
取組の概要	<p>【令和5年度の主な取組】</p> <p>(1) 蒲生干潟自然再生協議会の開催</p> <p>(2) 構成員による干潟の保全や利活用</p> <p>① 看板設置による普及啓発活動</p> <p>② 鳥類の生息調査、動植物の調査(スナガニ、砂浜植生など)地形調査など</p> <p>③ 干潟・河口・汽水池の塩分濃度測定</p> <p>④ プラスチックごみ等の清掃活動</p> <p>⑤ 鳥類・生きもの等の自然観察会の実施</p> <p>⑥ 巡視活動(標識確認、利用者状況の確認や指導、密漁防止のための監視)</p> <p>⑦ 外来種駆除作業</p>
連携団体等	蒲生干潟自然再生協議会 蒲生を守る会、蒲生のまちづくりを考える会、日本野鳥の会宮城県支部、環境省東北地方環境事務所、仙台市、宮城県

## 【取組状況の結果・写真・図表等】



看板の新設



シロチドリが生息状況確認

重点保全区域の設定(協議会)

コアシサシ繁殖保護看板設置

取組の点検	取組の成果により、一部鳥類の渡来数が改善された一方で、鳥の観察にあたり近づき過ぎたりするなど利用マナーの良くない利用者も見られている。
今後の取組目標	目的達成のため、普及啓発活動や全体構想の見直し等、今後も必要な取組を協議会で協議し、実施していく。 構成員による取組は、継続した活動により効果が発揮されるものであり、引き続き必要な活動を実施していく。

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会下流支局
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ <b>阿武隈川流域</b>
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系
活動事業名	水質汚濁対策連絡協議会による活動
取組の目的	河川・湖沼および水路等の河川水質汚濁対策および河川環境の保全に関する連絡調整を図る。
実施場所	阿武隈川水系
事業期間	昭和50年度(設立年度)～
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川の水質汚濁防止対策のための連絡調整</li> <li>・水質異常時の対応に関する講習会</li> <li>・河川ゴミ対策および水質汚濁防止に関する啓発活動</li> </ul>
連携団体等	国土交通省、経済産業省、宮城県、水系内市町、水系内消防本部
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>水質異常時の対応に関する講習会 実施状況</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>川をきれいにする児童画・ポスター 展示状況</p> </div> </div>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>オイルフェンス設置訓練</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>新聞広告による水質事故防止注意喚起</p> </div> </div>	
取組の点検	令和5年の阿武隈川下流の水質事故件数は2件となっている。 今後も継続的な取組を行っていく。
今後の取組目標	今後も、河川や湖沼等の水質汚濁対策の推進や環境保全、水質改善に努めていく。

報告団体等

東北地方整備局

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 あぶくまの里山を守る会	
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ <b>阿武隈川流域</b>	
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系	
活動事業名	河川空間美化&竹財活用プロジェクト	
取組の目的	河川敷に広がる放置竹林をきれいにして、河原と一体化した癒しの空間にできれば、楽しいし、気持ちいい!! 阿武隈ライン舟下りのお客様も美しい空間でおもてなし! それに間伐で採取した竹を資源として活用し厄介者を宝に変える一石二鳥のプロジェクトです。	
実施場所	阿武隈川 丸森町館矢間地内山田河川敷	
事業期間	令和5年4月～令和6年3月	
取組の概要	<b>【令和5年度の主な取組】</b> 令和4年1月から毎月第3日曜日を竹林清掃の日と定め、竹の間伐や清掃活動をしている。毎回約20人ほどのボランティアが参加し人気の活動に定着した。枯れ竹は無煙炭化器でその場で炭焼きしたり、不要な青竹はチップにして生ごみコンポストの基材にしたり、竹を資源としてその活用を広げている。	
連携団体等	一般財団法人丸森町観光物産振興公社	
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>		
① 	② 	③ 
【山田河川敷の放置竹林全景】	【整備後の竹林風景】	【無煙炭化器による炭焼き①】
④ 	⑤ 	⑥ 
【無煙炭化器による炭焼き②】	【竹の粉砕作業】	【竹チップコンポストWS】
取組の点検	定例化した竹林清掃ボランティア作業は、2年以上の活動によりすっかり定番の活動になった。特に町外からの参加者が多く交流人口増にも貢献している。	
今後の取組目標	竹林清掃ボランティアに毎回参加してくれる常連さんが何人かいるので、今後リーダーとして会の運営なども担ってもらえるように人材の育成に努めたい。	

報告団体等 特定非営利活動法人 あぶくまの里山を守る会

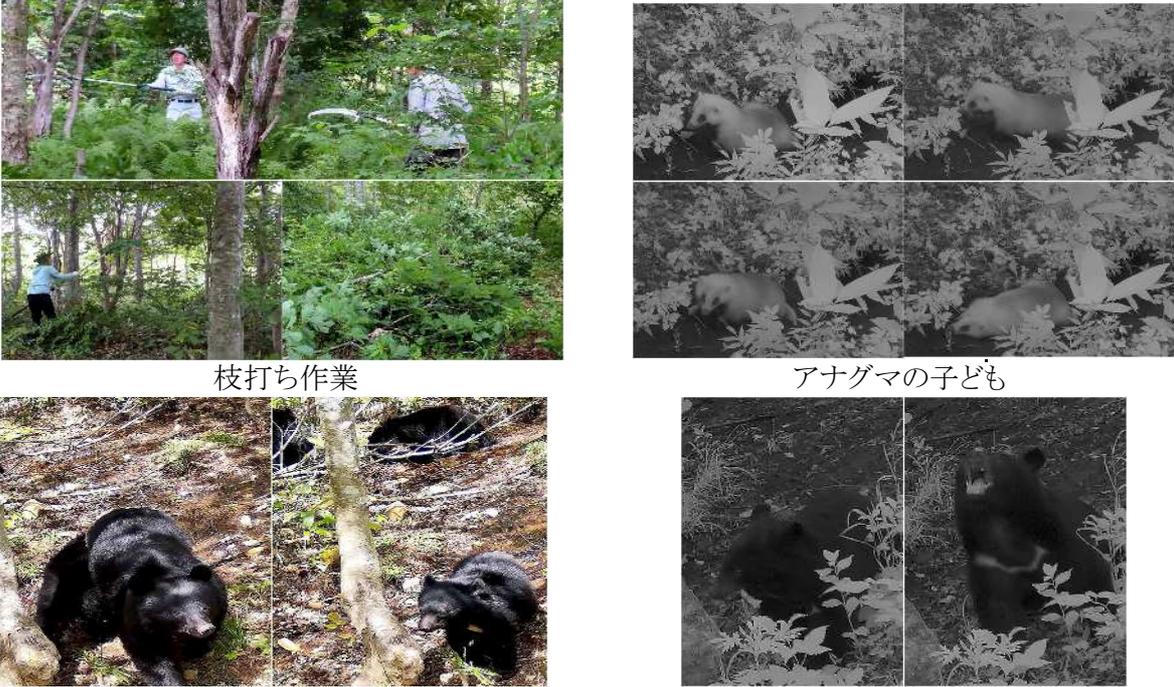
## 流域水循環計画取組状況

団体名称	蔵王町環境政策課ジオパーク推進室
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ <b>阿武隈川流域</b>
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・ <b>豊かな流れ</b> ・ <b>安全な流れ</b> ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	蔵王ジオパーク構想 出前講座「流れる水のはたらき」
取組の目的	理科の単元学習「流れる水のはたらき」を学びながら、環境保全について理解を深めるとともに、郷土愛の醸成を図る。
実施場所	①澄川・濁川合流点(蔵王町)、②松川・白石川合流点(白石市)、③白石川・阿武隈川合流点(柴田町)、④阿武隈川・鳥の海合流点(亶理町)の計4地点を観察する。
事業期間	7月～11月に計4回(各小学校からの実施依頼日)
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <p>河川の上流～下流(海)まで実際に見ることで、住んでいる生物の違いや、石や地形、土地利用の変化を見ることで「浸食・運搬・堆積」の作用が私たちの生活にどのような恩恵や災害をもたらしているのかを学ぶ。</p>
連携団体等	蔵王町教育委員会
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>蔵王ジオパーク構想の解説と行程の説明</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>①澄川・濁川合流点 (蔵王町)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>②松川・白石川合流点 (白石市)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>③白石川・阿武隈川合流点 (柴田町)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>④阿武隈川・鳥の海合流点 (亶理町)</p> </div> </div>	
取組の点検	教員・生徒にアンケートを実施し、理解度・満足度を伺っており、概ね好評を頂いている
今後の取組目標	この他にも地域内外の方を対象にジオパークで蓄積した知見を活かした事業を実施することにより、水環境保全の普及啓発を図る

報告団体等

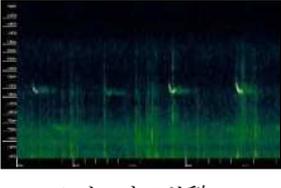
蔵王町環境政策課ジオパーク推進室

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	特定非営利活動法人 蔵王のブナと水を守る会
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ <b>阿武隈川流域</b>
取組分類	清らかな流れ ・ <b>豊かな流れ</b> ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	南蔵王の荒地を広葉樹の森へ復元する事業
取組の目的	荒地を森林に復元することで、水源涵養機能の向上、生物多様性の保全、地球温暖化防止策の推進を図る。
実施場所	白石市福岡八宮不忘山の当会所有地
事業期間	平成11年～令和10年度(後継者がいれば令和20年度位まで)
取組の概要	<b>【令和5年度の主な取組】</b> 整備した3つの森(13.7ha)の下草刈り、枝打ち、間伐等の育林作業。高木の成長調査。動物の生態調査のためカメラを3～5台設置し、撮影できた動画をHPで公開している。
連携団体等	なし
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
	
<p style="text-align: center;">枝打ち作業</p> <p style="text-align: center;">アナグマの子ども</p> <p style="text-align: center;">クマの親子</p> <p style="text-align: center;">食事中的クマ</p>	
取組の点検	枝打ちや間伐、笹刈りを行うことで、植樹した多くの樹木は着実に成長している。木の成長と共に生息する動物の種類・数ともに増えていることが、設置したカメラの動画で確認しており、荒れ地が森になっていく過程を観察できている。
今後の取組目標	会員の高齢化が進んでいるが、若い世代と共に現在の育林活動を続けていく。

報告団体等 特定非営利活動法人蔵王のブナと水を守る会

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	仙台河川国道事務所
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域・ <b>阿武隈川流域</b>
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	阿武隈川下流河川水辺の国勢調査(両生類・爬虫類・哺乳類)
取組の目的	阿武隈川下流における河川水辺の国勢調査の一環として両生類・爬虫類・哺乳類の生息状況を把握し、河川環境保全・管理の基礎資料とするもの。
実施場所	阿武隈川水系(下流)直轄管理区間
事業期間	令和5年3月～令和6年3月
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <p>阿武隈川下流流域の両生類・爬虫類・哺乳類の生息状況の経年変化を把握する。</p>
連携団体等	
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・確認種数は、全体で9目19科29種。</li> <li>・経年確認されていたヤマカガシやジネズミといった小型哺乳類の確認がなかった。R5年度は日中高温の日が多く、比較的高温に弱いこれらの種は日陰に隠れる等により目視確認の機会が少なかった可能性がある。</li> <li>・R5年度の重要種は、トウキョウダルマガエル、ヒナコウモリ科1、2、カヤネズミ、カモシカの5種を確認。そのうちカモシカは初確認となった。こちらの確認には長期無人撮影カメラの効果があると考えられる。</li> <li>・外来種は、ウシガエル、ミシシippアカミガメ、アライグマ、ハクビシンの4種を確認。そのうちアライグマは初確認となった。</li> <li>・トウキョウダルマガエルは、前回調査のH25年に対し、確認地点・個体数の減少が確認された。その理由として主な確認地点である農耕地において、水田から畑地・採草地への転換の進行が影響していると考えられる。</li> </ul> <p><b>確認された主な重要種</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>トウキョウダルマガエル</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>カモシカ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ヒナコウモリ科</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>カヤネズミの巣</p> </div> </div> <p><b>確認された主な外来種</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>アライグマ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ウシガエル</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ミシシippアカミガメ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ハクビシン</p> </div> </div>	
取組の点検	両生類・爬虫類・哺乳類の生息・生育環境に関するデータは、河川の整備・管理に必要な基礎的情報である。
今後の取組目標	良好な河川空間の整備・保全に資するべく、今後も管理河川を対象に、河川環境の基礎的な状況を定期的、継続的、統一的な手法で調査を実施する。

報告団体等

東北地方整備局

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	白石市土地改良区
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ <b>阿武隈川流域</b>
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	みやぎの地域資源保全活用支援事業における生き物調査(白石市立福岡小学校)
取組の目的	農業用水路に生息する生き物の調査を通じ、地域の小学生に生態系保全について理解を深めてもらうとともに、農地の多面的機能や土地改良施設の役割の啓蒙を行う。
実施場所	白石市福岡地内
事業期間	令和5年9月25日
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・白石市土地改良区職員が指導員となり、白石市立福岡小学校の5年生児童を対象として福岡長袋地域の水源における生き物調査を実施した。</li> <li>・採取した生き物を観察し、地域の生態系の保全及び環境保護について学習した。</li> </ul>
連携団体等	白石市立福岡小学校、宮城県大河原地方振興事務所
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>生き物調査の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>生き物調査の様子</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>採捕した生き物の観察(トウキョウダルマガエル)</p> </div>	
取組の点検	生き物図鑑や下敷きを活用し、採取した生き物と見比べることで、身近な水源に生息する生き物を特定しながら観察することができた。
今後の取組目標	来年度以降も継続的に活動を行い、地元児童に地域への愛着を持ってもらうとともに、農地の多面的機能や土地改良施設の役割に対する理解を促進する。

報告団体等

宮城県農政部農山漁村なりわい課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	亶理土地改良区
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域 ・ <b>阿武隈川流域</b>
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	亶理用水路学習会
取組の目的	一級河川阿武隈川の岩地蔵取水口から農業用水として亶理町と山元町に跨がる亶理耕土約3,000ヘクタールをかんがいする亶理用水が、地域の産業と生活、更には生態系と密接な関わりがあることについて学び、地域の未来を支える子供たちにその豊かさと歴史、農業基盤を支える水利施設の重要性を教示する取り組み。
実施場所	亶理町、山元町内
事業期間	平成20年度から令和5年度
取組の概要	<b>【令和5年度の主な取組】</b> (1)逢隈小学校4年生109名を対象に亶理用水路の役割等について学習会開催(令和5年7月7日) (2)高屋小学校2年生6名を対象に水路での生き物調査実施(令和5年7月14日) (3)亶理小学校4年生102名を対象に亶理用水路の役割等について見学会、学習会開催(令和5年10月3日)(令和5年11月17日) (4)山下第一小学校4年生10名を対象に亶理用水路の役割等について学習会開催(令和5年11月28日)
連携団体等	東北農政局阿武隈土地改良調査管理事務所、宮城県仙台地方振興事務所、宮城県土地改良事業団体連合会、亶理町、山元町、みやぎ亶理農業協同組合
<b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>昔の道具を担いでみる</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>水路に生息する生き物の生態について学ぶ</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>亶理用水路と分水施設の役割について学ぶ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>亶理用水と住民との関わりについて学ぶ</p> </div> </div>	
取組の点検	阿武隈川河川水が、農業用水路を流下、田畑を潤し、水稻等食糧生産に役立ち、水田に暮らす生物を育て、人間の暮らしを支えてきたことについて学ぶことができた。また、子供だけで水路など危険な場所に近づいてはいけないことを学んだ。
今後の取組目標	令和4年度末で当初から会を開催してきた亶理地区管理体制整備推進協議会は解散したが、関係機関と連携し活動を継続する予定。

報告団体等

宮城県農政部農村振興課

# 流域水循環計画取組状況

団体名称	フィールドミュージアム運営協議会
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	フィールドミュージアム事業
取組の目的	翁倉山を中心とした志津川湾、戸倉半島、北上川、柳津津山地区及びその周辺地域(フィールドミュージアムエリア)における自然体験活動を通して、エコツーリズム及び環境教育を面的、複合的に推進することにより、自然環境保全および地域の活性化に寄与する。
実施場所	北上川、石巻市北上地区、志津川湾、南三陸町戸倉地区
事業期間	R5.4.1~R6.3.31
取組の概要	【令和5年度の主な取組】 ・自然体験拠点としての石巻・川のビジターセンター及び南三陸・海のビジターセンターの運営 ・自然体験プログラムの企画、実施
連携団体等	石巻市、南三陸町、特定非営利活動法人海の自然史研究所

## 【取組状況の結果・写真・図表等】

### ① 石巻・川のビジターセンター 来館者数

年度	来館者数(人)	備考
2019年度	12,066	
2020年度	7,619	コロナ休館4/11~5/31
2021年度	11,370	
2022年度	12,090	
2023年度	14,907	

### ② 南三陸・海のビジターセンター 来館者数

年度	来館者数(人)	備考
2019年度	11,765	
2020年度	8,859	コロナ休館4/11~5/31
2021年度	9,225	
2022年度	9,513	
2023年度	11,435	

### ③ 自然体験プログラム実施状況(該当区域内のみ)

月日	石巻・川のビジターセンター自然体験プログラム	参加人数	月日	南三陸・海のビジターセンター自然体験プログラム	参加人数
4月2日	大盤平野花探査ハイキング	7	4月8日	海VCの展示を作ろう-ギンザケのほりを作ろう	4
4月22日	北上川砂浜&立神 長塩谷海岸ビーチクリーン	16	4月23日	坂本海岸磯観察とビーチクリーン	18
4月29日	生き物体力測定	29	5月14日	海VC周辺を歩こう	7
5月20日	tsukumiエコファーム-夏野菜苗植え・追置き	10	5月21日	坂本海岸磯観察とビーチクリーン	16
5月20日	チャウ類モニタリング研修会	9	5月28日	蒼士の鯨割	7
5月27日	北上川砂浜クリーン	6	6月3日	子ども初夏キャンプ	10
6月3日	子ども初夏キャンプ	10	6月10日	貝の展示を作ろう	7
6月4日	大室海岸磯観察	26	6月25日	坂本海岸ビーチクリーン	2
6月17日	tsukumiエコファーム-雷電柵を作ろう	4	7月2日	戸倉試食堂番外編	19
6月24日	北上川砂浜クリーン	3	7月2日	海VC周辺を歩こう	2
6月25日	北上川砂浜クリーン	9	7月16日	うにやまみ	17
7月1日	森はともだち はじめてのロープワーク	11	7月17日	海の日の磯観察会	18
7月8日	月浜沢川水生生物調査会	25	7月28日	志津川湾スノーケリング	8
7月22日	tsukumiエコファーム-ピザ窯を作ろう	4	7月30日	坂本海岸ビーチクリーン	3
7月29日	北上川砂浜クリーン	4	8月5日	南三陸(坂本海岸)磯の観察会-県事業	25
8月10日	tsukumiエコファーム収穫祭	9	8月20日	おやこ磯の水中探検	4
8月19日	tsukumiエコファーム-ピザ窯を作ろう	12	8月27日	松崎海岸ビーチクリーン	7
8月26日	北上川砂浜クリーン	6	9月10日	SLP海中観察会	14
9月2日	森はともだち はじめてのテント	2	9月17日	志津川湾釣り体験	11
9月2日	木育講座	20	9月24日	坂本海岸ビーチクリーン	7
9月3日	「県事業」月浜沢川水生生物観察会	30	9月30日	「県事業」プランクトンレース	23
9月9日	おやこ大作戦	16	10月7日	雑魚食堂	3
9月16日	tsukumiエコファーム-半福りとひまわりの種取り	2	10月14日	マイクロプラスチックストーリーリーク映画会	3
9月23日	北上川砂浜クリーン	10	10月22日	ホテル観洋から戸倉地区へ歩こう	7
9月23日	焼き火カフェ	5	10月29日	坂本海岸ビーチクリーン	2
10月1日	うんち探偵	3	11月3日	子ども秋キャンプ	10
10月8日	おやこキャンプ	10	11月19日	めざせ500羽コクガンづくり	3
10月15日	しじみが池フィッシング	6	11月26日	坂本海岸ビーチクリーン	7
10月21日	tsukumiエコファーム-干し柿作り	2	12月9日	戸倉試食堂	10
10月28日	北上川砂浜クリーン	5	12月16日	MARE&Poseidon体験会-海のお話会	5
11月3日	子ども秋キャンプ	10	12月17日	志津川湾野鳥観察会	16
11月11日	追分温泉トレイル	3	12月24日	坂本海岸ビーチクリーン	5
11月12日	「県事業」サンゴと海藻のあれこれ	13	1月6日	自然の言葉書き初め	5
11月25日	北上川砂州クリーン	10	1月7日	いさまの絵羽羽子板で羽根つき	4
12月2日	もう冬がけど秋の星空観察会&焼き火倶楽部	15	1月21日	チリメンモンスターを探せ	7
12月23日	北上川砂浜クリーン	6	1月28日	坂本海岸ビーチクリーン	3
1月8日	いさまの顔ふくわらい	3	2月10日	戸倉試食堂	25
1月20日	アウトドア料理体験-メスティン	9	2月11日	志津川湾野鳥観察	9
1月27日	北上川砂州クリーン	7	2月17日	MARE&Poseidon体験会	3
2月4日	北上川野鳥観察vol2	9	2月18日	野鳥観察レイル	12
2月23日	クモ博士の虫の話&カブトムシ飼育講座	15	2月25日	坂本海岸ビーチクリーン	7
2月24日	北上川砂州クリーン	8	3月10日	目モンスターづくり	14
2月24日	焼き火カフェ	5	3月23日	おやこ初春キャンプ	12
3月9日	野鳥セミナー 猛禽類の巣の不思議	13	3月31日	坂本海岸ビーチクリーン	3
3月24日	北上川砂州クリーン	3			
3月24日	焼き火カフェ	1			



志津川湾スノーケリング



水生生物観察会



北上川河口砂州クリーン

取組の点検 自然体験プログラムの参加数は大幅に増加し、1プログラムの参加者数も増加傾向にある。また、来館者数も前年度と比較し、増加している。

今後の取組目標 R6年度は自然環境保全と地域活性化を図り、より多くの方々に参加いただけるようプログラムの充実を進める。

# 流域水循環計画取組状況

団体名称	北上川水系水質汚濁対策連絡協議会 江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会
対象流域	南三陸海岸流域・ <b>北上川流域</b> ・ <b>鳴瀬川流域</b> ・名取川流域・阿武隈川流域
取組分類	<b>清らかな流れ</b> ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	水質汚濁対策連絡協議会による活動
取組の目的	河川・湖沼および水路等の河川水質汚濁対策および河川環境の保全に関する連絡調整を図る。
実施場所	北上川水系、江合川及び鳴瀬川水系
事業期間	北上川水系:昭和50年度(設立年度)～ 鳴瀬川水系:昭和54年度(設立年度)～
取組の概要	<b>【令和5年度の主な取組】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河川の水質汚濁防止のための連絡調整</li> <li>・河川ゴミ対策および水質汚濁防止に関する啓発活動</li> </ul>
連携団体等	国土交通省、経済産業省、宮城県、水系内市町村、水系内消防本部

**【取組状況の結果・写真・図表等】**



不法投棄マップ公表



川をきれいにする児童図画・ポスター 展示状況



水質事故発生マップ公表

**ホームタンクからの油流出にご注意を!**

毎年冬季に一般家庭のホームタンクや事業者のタンクから油が流出する事故が発生しています。2つのポイントに注意して地域の財産である水環境を守りましょう。

**注意ポイント!**  
 ① 灯油を小分けする際は「その場を離れない」「目を離さない」  
 ② ホームタンクや給油管が破損していませんか? 危険の高圧を行いつい流出事故防止に努めましょう。

油の回収や処理にかかった費用は**原因者**の負担になります!

油流出を未然に防ぐに: 消防署・警察署・市町村  
 ※国土や県の機関へ連絡を!

阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会下流支局 北上川水系水質汚濁対策連絡協議会下流支局  
 名取川水系水質汚濁対策連絡協議会 江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会  
 (事務局) 国土交通省 東北地方整備局 仙台市(国連事務局) 〒922-304-1813 (事務局) 国土交通省 東北地方整備局 北上川(河川事務所) 〒922-05-04-0802

新聞広告による水質事故防止注意喚起

取組の点検	令和5年の水質事故件数は1件(北上川水系(下流)0件、鳴瀬川水系1件)となっている。今後も継続的な取り組みが必要である。
-------	--

今後の取組目標	今後も、河川や湖沼等の水質汚濁対策の推進や環境保全、水質改善に努めていく。
---------	---------------------------------------

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	林野庁 東北森林管理局 仙台森林管理署
対象流域	南三陸海岸流域 ・ 北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ <b>名取川流域</b> ・ <b>阿武隈川流域</b>
取組分類	清らかな流れ ・ <b>豊かな流れ</b> ・ <b>安全な流れ</b> ・ <b>豊かな生態系</b>
活動事業名	協定締結による国民参加の森林づくり
取組の目的	多様な森林整備や保全活動の要請に対応した国民参加の森林づくりの推進
実施場所	名取川流域(仙台市青葉区・太白区・泉区・若林区, 名取市)、阿武隈川流域(七ヶ宿町)
事業期間	平成28年度～令和10年度
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b>                      地域住民が自主的に行う森林整備活動を推進するため、                      ・国民参加の森林として設定する「ふれあいの森」－1団体                      ・国有林野を活用した体験活動等を実施する「遊々の森」－7団体                      ・東日本大震災により被災した海岸防災林の再生活動を実施する「社会貢献の森」－25団体                      と協定を締結(協定面積:約530ha)し、それぞれの団体において、下刈、除伐などの森林整備活動や多様な森林体験・自然観察等の取組みを実施。</p>
連携団体等	民間団体、一般企業
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <p style="text-align: center;">&lt; 協定団体による森林整備活動の様子 &gt;</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p><b>【中学生職場体験】</b></p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  <p><b>【枝打ち体験】</b></p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div>	
取組の点検	地域住民等により自主的な森林整備・保全活動等が実施されている。
今後の取組目標	今後も継続して、ボランティア団体等が行う自主的な森林整備や保全活動についての要請に対応したフィールドの提供及び協定の締結等、多様な取組みに努める。

報告団体等 林野庁東北森林管理局仙台森林管理署

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県環境生活部循環型社会推進課				
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域				
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系				
活動事業名	宮城県海ごみ環境教育学習				
取組の目的	海岸漂着物等の問題の解決に向けて、将来にわたる継続的な対策を行う				
実施場所	県内小学校				
事業期間	令和5年9月1日から令和5年12月22日まで				
取組の概要	<p>【令和5年度の主な取組】</p> <p>県内の海岸漂着物等の発生を抑制するための対策として、海岸漂着物等の専門講師に依頼し、県内の小学校等で、子供が海のごみについて理解を深められるよう、環境教育を実施。</p>				
連携団体等	みやぎ海岸美化協議会				
【取組状況の結果・写真・図表等】					
			参加児童合計(人)	204	
	学校名	日程	講師所属	講師氏名	参加児童数
1	気仙沼市立中井小学校	R5. 10. 16	みやぎ海岸美化協議会 (NPO法人浜わらす)	天澤 寛子 氏	8
2	利府町立菅谷台小学校	R5. 11. 7	みやぎ海岸美化協議会 (NPO法人浜わらす)	天澤 寛子 氏	50
3	気仙沼市立鹿折小学校	R5. 12. 2	みやぎ海岸美化協議会 (NPO法人浜わらす)	天澤 寛子 氏	35
4	石巻市立鹿又小学校	R5. 12. 4	みやぎ海岸美化協議会 (一般社団法人石巻海さくら)	高橋 正祥 氏	59
5	富谷市立成田小学校	R5. 12. 8	みやぎ海岸美化協議会 (SEVEN BEACH PROJECT)	久保田 靖朗 氏	52
					
		環境教育学習の様子		海ごみ(標本)を確認する様子	
取組の点検	申込みのあった小学校5校へ講師を派遣し、子供が環境教育を受ける機会を増やした。				
今後の取組目標	環境教育推進のため継続して県内小学校へ講師を派遣し、出前講座を実施する。				

報告団体等

宮城県環境生活部循環型社会推進課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県(自然保護課)																											
対象流域	南三陸海岸流域	北上川流域	鳴瀬川流域	名取川流域	阿武隈川流域																							
取組分類	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ	豊かな生態系																								
活動事業名	みやぎの里山林協働再生支援事業																											
取組の目的	企業のCSR活動を主体とした県民参加による里山林整備の促進																											
実施場所	県内一円																											
事業期間	平成20年度～																											
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b></p> <p>近年、手入れが行き届かず荒廃が進む里山林において、CSR活動の一環として森林づくりに取り組む企業と、活動の場が提供できる森林所有者との橋渡し役となって里山林の整備を支援している。</p>																											
連携団体等	森林所有者、企業及び団体、特定非営利活動法人宮城県森林インストラクター協会等																											
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b></p> <p>○協定締結状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>実施市町村</th> <th>件数</th> <th>面積(ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>南三陸海岸流域</td> <td>女川町</td> <td>2</td> <td>1.59</td> </tr> <tr> <td>北上川流域</td> <td>登米市</td> <td>1</td> <td>138.76</td> </tr> <tr> <td>鳴瀬川流域</td> <td>利府町ほか2</td> <td>10</td> <td>14.27</td> </tr> <tr> <td>阿武隈川流域</td> <td>蔵王町</td> <td>1</td> <td>24.16</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6</td> <td>14</td> <td>178.78</td> </tr> </tbody> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>作業風景(企業)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>作業風景(企業)</p> </div> </div>						実施市町村	件数	面積(ha)	南三陸海岸流域	女川町	2	1.59	北上川流域	登米市	1	138.76	鳴瀬川流域	利府町ほか2	10	14.27	阿武隈川流域	蔵王町	1	24.16	計	6	14	178.78
	実施市町村	件数	面積(ha)																									
南三陸海岸流域	女川町	2	1.59																									
北上川流域	登米市	1	138.76																									
鳴瀬川流域	利府町ほか2	10	14.27																									
阿武隈川流域	蔵王町	1	24.16																									
計	6	14	178.78																									
取組の点検	事業の普及を引き続き行う。																											
今後の取組目標	より多くの企業等の参画を促進し、県民参加による森づくりと取組を通じた自然環境教育を推進する。																											

報告団体等

宮城県環境生活部自然保護課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	多面的機能支払に係る活動に取組む活動組織(989組織)						
対象流域	南三陸海岸流域	北上川流域	鳴瀬川流域	名取川流域	阿武隈川流域		
取組分類	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ	豊かな生態系			
活動事業名	多面的機能支払交付金事業						
取組の目的	農業・農村が有する多面的機能を維持・発揮するために、地域で共同作業を行い、農地や農業用水路等の地域資源の適切な保全管理を行う						
実施場所	33市町村(利府町・女川町を除く)						
事業期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日						
取組の概要	<p>【令和5年度の主な取組】</p> <p>地域の共同活動により、農地及び農業用水路等の保全管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象区域の水路の泥上げ・草刈り・補修等を実施</li> <li>・子供会等と連携した生きもの調査を実施</li> </ul>						
連携団体等	土地改良区、自治会、PTA、子供会等						
【取組状況の結果・写真・図表等】							
 <p>水路の泥上げ</p>		 <p>水路の草刈</p>		<div style="border: 1px solid blue; padding: 10px;"> <p><b>R5実績</b></p> <p>○保全対象農地面積 75,625ha</p> </div>			
 <p>生きもの調査</p>		 <p>法面の保護及び植栽</p>					
取組の点検	保全対象となる農用地がR4と比較して約488ha増加した						
今後の取組目標	農業・農村が有する多面的機能を適切に維持・発揮するため、現状維持が可能となるよう地域の共同活動を支援していく。						

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	スマイルリバーサポーター(総称)																															
対象流域	南三陸海岸流域	北上川流域	鳴瀬川流域	名取川流域	阿武隈川流域																											
取組分類	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ	豊かな生態系																												
活動事業名	みやぎスマイルリバープログラム																															
取組の目的	県管理河川におけるボランティア活動を支援し、ボランティア活動の活性化及び河川に関する地域環境の維持向上通して、住民参加のまちづくりを図ること。																															
実施場所	県が管理する一級河川及び二級河川																															
事業期間	平成15年4月1日～(継続中)																															
取組の概要	<p><b>【令和5年度の主な取組】</b>                  以下の要件を満たす場合には、管轄する各土木事務所または各地方ダム総合事務所が認定し、団体名を表示した看板設置活動に必要な物品の支給及び草刈り機の無料貸出を行っている(それぞれ希望する場合)。また、活動中の事故等に備えて傷害保険に加入している。                  [要件]                  ・5人以上の団体(NPO、自治会、商工会、クラブ会等)                  ・対象区間の100m以上間での河川美化活動を行うこと</p>																															
連携団体等	関係市町村																															
<p><b>【取組状況の結果・写真・図表等】</b>                  各流域におけるスマイルリバーサポーターの認定団体数と活動状況について</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 35%;">主な活動区域</th> <th style="width: 15%;">令和5年度末 認定団体数</th> <th style="width: 35%;">うち令和5年度 新規認定団体数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳴瀬川流域</td> <td>北上運河・多田川・大江川</td> <td>17</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>北上川流域</td> <td>迫川・江合川・長沼川</td> <td>66</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>名取川流域</td> <td>広瀬川・笹川・名取川</td> <td>83</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>阿武隈川流域</td> <td>白石川・斎川・新川</td> <td>26</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>南三陸流域</td> <td>大川・津谷川等</td> <td>10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>5流域合計</td> <td></td> <td>202</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>阿武隈川水系白石川での清掃作業</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>八幡川水系八幡川での清掃作業</p> </div> </div>						主な活動区域	令和5年度末 認定団体数	うち令和5年度 新規認定団体数	鳴瀬川流域	北上運河・多田川・大江川	17	0	北上川流域	迫川・江合川・長沼川	66	0	名取川流域	広瀬川・笹川・名取川	83	0	阿武隈川流域	白石川・斎川・新川	26	0	南三陸流域	大川・津谷川等	10	0	5流域合計		202	0
	主な活動区域	令和5年度末 認定団体数	うち令和5年度 新規認定団体数																													
鳴瀬川流域	北上運河・多田川・大江川	17	0																													
北上川流域	迫川・江合川・長沼川	66	0																													
名取川流域	広瀬川・笹川・名取川	83	0																													
阿武隈川流域	白石川・斎川・新川	26	0																													
南三陸流域	大川・津谷川等	10	0																													
5流域合計		202	0																													
取組の点検	スマイルリバーサポーターの認定団体は増加しており、美化活動区間も確実に延びている。																															
今後の取組目標	引き続き認定団体数が増加するように、河川課HPや河川課フェイスブック、県政だより等により周知を実施していく。																															

報告団体等

宮城県土木部河川課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県水産林政部林業振興課	
対象流域	南三陸海岸流域・北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域	
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系	
活動事業名	みんなの森林づくりプロジェクト推進事業	
取組の目的	森林・山村の多面的機能維持向上	
実施場所	県内一円	
事業期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日	
取組の概要	<p>【令和5年度の主な取組】</p> <p>森林づくりや緑化活動を実施している団体に対し、森林整備等の活動や環境緑化活動の支援を行った。</p>	
連携団体等	地域団体等(30団体)	
【取組状況の結果・写真・図表等】		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>森林整備活動(竹林の整備)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>森林整備活動(枝打ち作業)</p> </div> </div>		
取組の点検	54. 8ヘクタールの里山林保全活動や、12. 2ヘクタールの侵入竹除去・竹林整備活動等が実施された。	
今後の取組目標	引き続き、里山林の多面的機能の高度発揮と交流人口の増加等による山村地域の活性化に向けた活動支援を行う。	

報告団体等

宮城県水産林政部林業振興課

## 流域水循環計画取組状況

団体名称	宮城県(自然保護課)				
対象流域	南三陸海岸流域	北上川流域	鳴瀬川流域	名取川流域	阿武隈川流域
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系				
活動事業名	百万本植樹事業				
取組の目的	緑豊かな県土と潤いのある生活環境の創造、県民の緑化活動への積極的な参加促進				
実施場所	県内一円				
事業期間	平成5年～				
取組の概要	<p>【令和5年度の主な取組】</p> <p>被災地での緑化活動をはじめ、市町村、住民団体、ボランティア団体、企業等が地域の緑化推進を目的に自ら植樹活動を行う場合に、当該団体等に県が予算の範囲内において緑化木及び植樹用資材を配布した。</p>				
連携団体等	なし				
【取組状況の結果・写真・図表等】					
		実施市町村	施行箇所数	植栽本数	樹種
	南三陸海岸流域	女川町ほか1	3	131	サザンカ外
	北上川流域	石巻市ほか1	3	348	サツキツツジ外
	鳴瀬川流域	富谷市ほか2	3	1,184	ヒラドツツジ外
	名取川流域	仙台市	2	181	ウメモドキ外
	阿武隈川流域	柴田町ほか1	4	453	ユキヤナギ外
	計	8	15	2,297	
					
	集合写真(住民団体)		作業風景		
取組の点検	引き続き事業の普及を行い、植樹活動の推進を図る。				
今後の取組目標	県民一人一人が積極的に緑化活動に関わり、より多くのみどり環境が造成されるよう事業の推進を図る。				

報告団体等

宮城県環境生活部自然保護課